

市川市子ども・子育て支援事業計画の令和 3 年度進捗状況について

1. 数値目標に対する達成率（令和 3 年度分）・・・・・・・・・・1～13 ページ
2. 量の見込み（ニーズ）に関する計画・実績比較
（令和 4 年 4 月 1 日時点）・・・・・・・・・・14 ページ
3. 事業ごとの進捗状況（令和 3 年度分）＜個票＞ ・・・・・・・・15～90 ページ
4. 事業別補助金交付状況 ・・・・・・・・・・91～92 ページ

令和 4 年 10 月 18 日
こども政策部 こども家庭支援課

1. 数値目標に対する達成率（令和3年度分）

＜評価方法＞ ： 進捗状況調査票 抜粋

■数値目標に対する達成率

①進行管理事業(例：2種類の数値目標の場合)

事業名	00		所管課	
基本目標			施策の方向	
事業内容				

指標	平成27年度		平成28年度		
	数値目標	実績	数値目標	実績	達成率
①利用者数(延)	200	195	250	260	104.0 %
②施設数	5	5	7	7	100.0 %
③					%
総合評価	99%		102.0 %		

↓

〈1〉の達成率(%) = 実績 ÷ 数値目標
 〈2〉の達成率(%) = 実績 ÷ 数値目標

↓

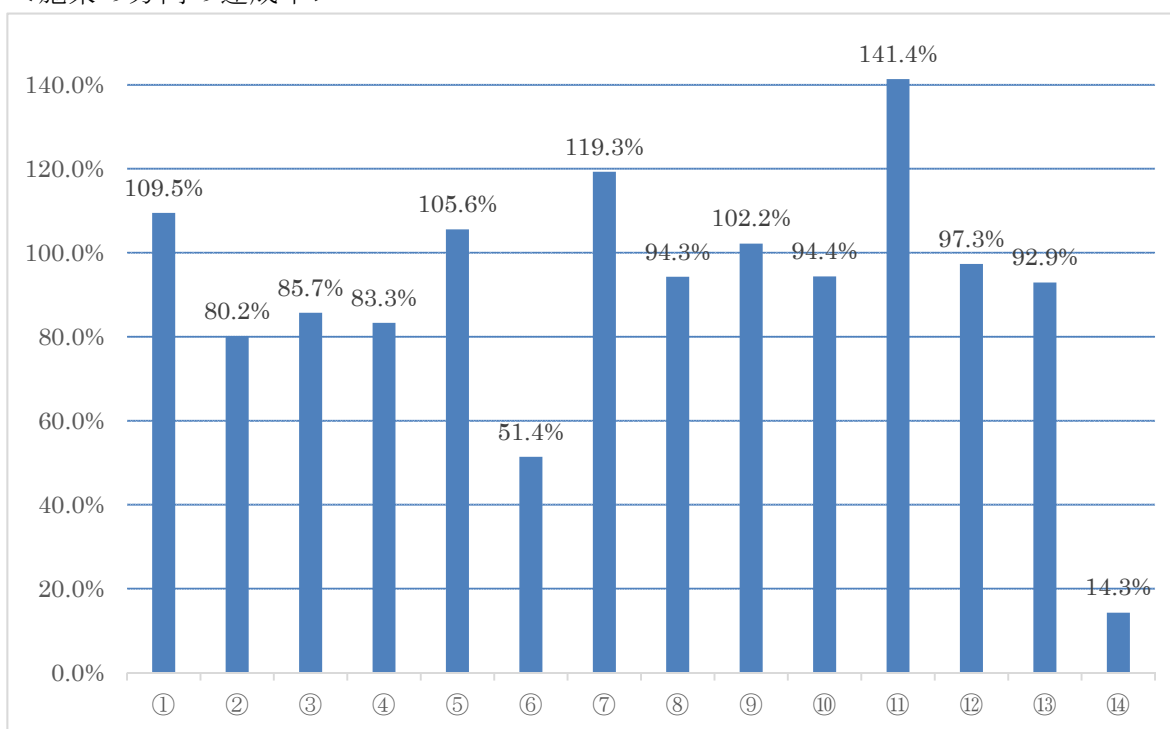
進行管理事業の達成率(%)
 = ①、②の達成率の平均〈3〉

②施策方向の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

③基本目標の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

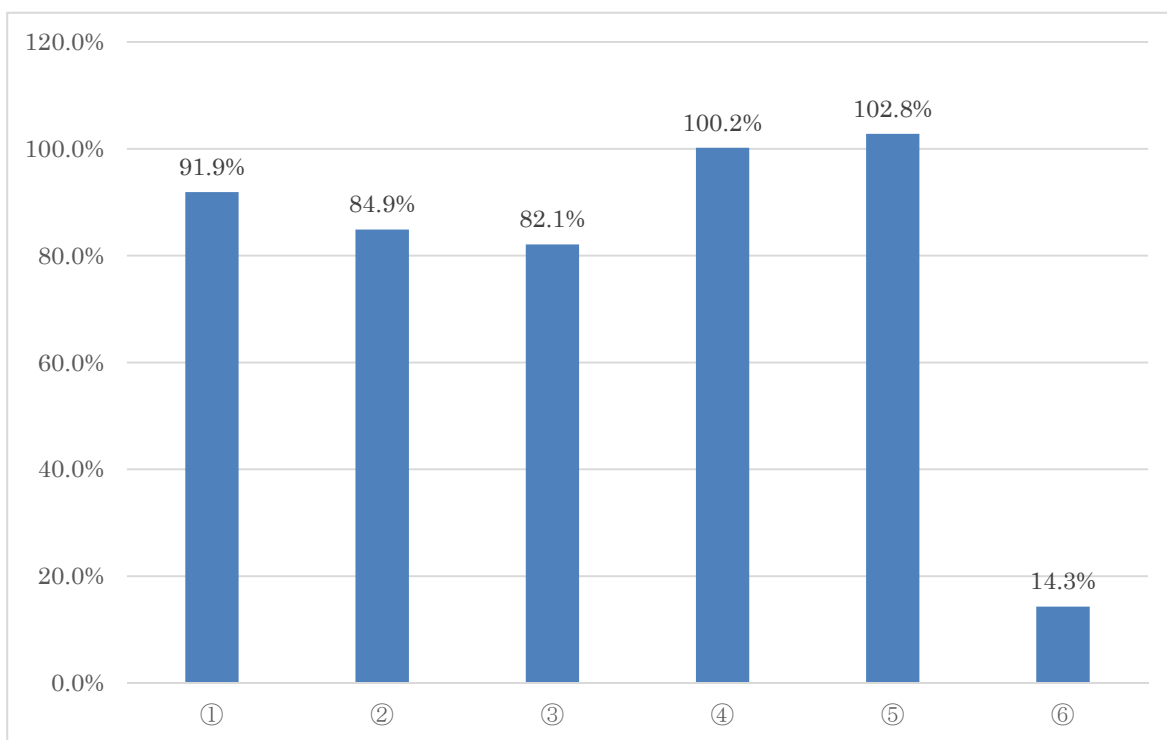
④計画全体の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

＜施策の方向の達成率＞



- ①子どもの権利保障のための取り組みの充実
- ②子どもの居場所の充実
- ③特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
- ④乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進
- ⑤多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
- ⑥地域の子育て力向上のための支援の充実
- ⑦子育て相談・情報提供の充実
- ⑧経済支援の充実
- ⑨母子保健の充実
- ⑩小児救急医療の充実
- ⑪虐待防止・対応のための取り組みの充実
- ⑫ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
- ⑬発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
- ⑭仕事と子育ての両立支援

＜基本目標ごとの達成率＞



- ①子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実
- ②乳幼児期の教育・保育の充実
- ③地域における子育て支援の充実
- ④子どもと子育て家庭の健康づくり
- ⑤配慮を要する子ども・子育て家庭への支援
- ⑥仕事と子育ての両立支援

＜計画全体の達成率：全事業の達成率の平均＞

87.7%

< 進行管理事業ごとの達成率一覧 >

No.	事業名	事業内容	指標	3 年度 数値目標	3 年度 実績	達成率 (%)
基本目標1 子どもの視点の立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実						
施策の方向1 子どもの権利保障のための取り組みの充実						
1	子どもの権利保障啓 発事業	家族の日のイベント、市民向け講演会や 関連機関等に対する研修会、および児童 虐待予防と親子関係の改善をめざし、開 催する講演会等にて、リーフレット、啓 発物の配布を通じ、児童虐待の予防及び 子どもの権利保障についての周知を図っ ていきます。	①リーフレットの 配布 ②主なイベントお よび講演会の実施	①9,000枚 ②10回	①4,858枚 ②17回	112.0%
2	子ども実行委員会設 置事業	子ども自身が意見を表明し、参加して、 子ども自身が望む遊びや体験を実現させ るため、子ども実行委員会を設置しま す。子ども実行委員会では、定期的に会 議を開催し、こども館の主催するイベン トや行事をつくりあげていきます。ま た、他課との連携を通して、実行委員活 動の充実をはかります。	①実行委員（延 べ） ②実行委員会議 （延べ） ③イベント等の実 施 （実行委員会が作 るイベント・行 事）	①180人 ②36回 ③6回	①73人 ②23回 ③13回	107.0%
施策の方向2 子どもの居場所の充実						
3	放課後保育クラブ運 営事業（放課後児童 健全育成事業）	放課後保育クラブでは、保護者が就労な どにより昼間家庭にいない子どもに対 し、適切な遊び及び生活の場を提供し健 全育成を図ります。今後も小学校の余裕 教室等を利用し、児童が安心して過ごせ る生活の場の確保に向け整備を推進して いきます。また、待機児童が発生する地 域において、補助金制度を活用し、民間 事業者による放課後児童健全育成事業の 参入を促します。	①定員数	①5,940人	①5,913人	99.5%
4	子どもの居場所づく り事業（放課後子ど も教室）	市川市立学校の図書館、体育館、使用し ていない教室等を活用して、授業の終了 後等に、すべての子どもが安全に安心し て活動することができる場所を確保し、 学習の支援、スポーツ、書道その他の活 動、地域と学校との交流活動等の機会を 継続的に提供します。また、すべての放 課後子ども教室において、放課後保育ク ラブと連携し、一体型の運営を行いま す。なお、放課後保育クラブとの一体型 の運営に関する方策及び放課後子ども教 室の実施場所となる学校施設の活用に関 する方策については、教育委員会にて適 宜協議を行います。 ※一体型の放課後保育クラブ運営事業及 び子どもの居場所づくり事業とは、厚生 労働省及び文部科学省から発表された、 「『新・放課後子ども総合プラン』につ いて」において定められている、放課後 児童クラブ及び放課後子供教室（本市で いう放課後保育クラブ運営事業及び子ど もの居場所づくり事業）の一体型の運営 に則った運営（すべての児童の安全・安 心な居場所を確保するため、同一の小 学校内等で両事業を実施し、共働き家庭 等の児童を含めたすべての児童が放課後 子供教室の活動プログラムに参加できる もの）をいう。	①施設数	①27ヶ所	①23ヶ所	85.2%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
5	こども館運営事業 (小学生～18歳未満)	児童福祉法に基づく児童館とそれに準ずる施設を設置し、児童の健全育成のため、遊びの提供を行うとともに児童の居場所をつくり、問題の発見と予防のための相談・情報提供を行います。 また、仲間づくりや協調性を育成するための集団あそび、さまざまな体験のできる各種講座等を実施します。	①利用者数 (小学生) (延) ②利用者数 (中・高校生) (延) ③施設数	①87,250人 ②19,250人 ③14カ所	①26,551人 ②7,178人 ③14カ所	55.9%
基本目標2 乳幼児期の教育・保育の充実						
施策の方向3 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備						
6	特定教育・保育施設の整備	保育に関する「量の見込み」に応じ、教育・保育施設の整備を推進していきます。	①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む) ②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む) ③2号認定の定員数(当該年度整備分を含む)	①1,180人 ②3,640人 ③6,676人	①1,070人 ②3,637人 ③6,973人	98.3%
7	特定地域型保育事業の整備	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。	①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む) ②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	①318人 ②883人	①189人 ②764人	73.0%
施策の方向4 乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進						
8	認定こども園の普及促進	幼稚園・保育園の移行による認定こども園の普及を図ります。	①認定こども園施設	①12カ所	①10カ所	83.3%
基本目標3 地域における子育て支援の充実						
施策の方向5 多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実						
9	時間外保育事業(延長保育事業)	認可保育園等において、平日および土曜日の通常保育時間を超えて保育サービスを実施します。	①利用者数(1日あたり)	①7,212人	①6,879人	95.4%
10	休日保育事業	日曜・祝日も就労等により保育が困難な家庭を支援するため、認可保育園で休日保育を実施します。	①利用者数(延) ②施設数	①83人 ②1カ所	①225人 ②1カ所	185.5%
11	一時預かり事業	パートタイムなどの短期就労や保護者の出産・疾病、リフレッシュ等による一時的な保育ニーズに応えるため、一時預かり・特定保育を実施します。今後は、一時預かり・特定保育事業をニーズにあわせて拡大していきます。	①利用者(延)	①33,519人	①13,112人	39.1%
12	預かり保育事業(幼稚園)	保護者のリフレッシュや就労等を支援するため、幼稚園の保育時間終了後における預かり保育を実施します。	①利用者(延)	①140,800人	①63,526人	45.1%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
13	病児・病後児保育事業	子どもが病気回復期のため、通常通り保育園等を利用できない場合、医療機関等に併設された保育施設で一時的に保育を実施します。今後は、医療機関を中心に受け入れ施設を整備していきます。	①利用者（延）	①2,073人	①24人	1.2%
14	認可外保育園園児補助金	待機児童の解消を含めた多様なニーズへの対応など認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していくため、認可外保育園に通う保護者へ補助金を交付し、経済的負担を軽減します。	①支給件数（延）	①3,000人	①2,576人	85.9%
15	保育園の第三者機関評価事業	保育の質の向上や保護者からの信頼を高めるため、第三者評価機関による審査・評価を行います。また、評価結果を認可保育園全体のものとして改善に取り組み、保育の質の向上を図ります。評価結果は、ホームページ等で広く公開します。	①第三者評価機関による審査・評価の実施（各年度内に実施する施設数）	①5ヵ所/年	①7ヵ所/年	140.0%
16	新規参入施設等への巡回支援	新規保育施設に対して、公立保育園園長経験者が保育施設の現場に出向き『市川市保育のガイドライン』を示し『市川市新設保育園運営支援指針』に基づき基本、開設前から1年間にわたり支援を行い、市川市の保育の質の担保を図るもの。また、1年後においても課題がある場合は、安定的な運営ができるまで支援を行う。	①施設数 ②支援回数	①21施設 ②126回	①37施設 ②138回	142.9%
17	こどもショートステイ事業（子育て短期支援事業）	保護者の疾病・出産・出張等により、数日にわたり家庭において児童の養育が困難となった場合、宿泊施設で子どもを預かるサービスを実施します。	①利用者（延）	①320人	①652人	203.8%
18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修	子育て支援施設等に勤務する職員等に対し防犯・安全対策についての研修を行い、緊急時に子どもを守るための知識や行動について指導します。	①研修回数	①6回	①7回	116.7%
施策の方向6 地域の子育て力向上のための支援の充実						
19	地域子育て支援センター事業	保育園等のノウハウと機能を活用した地域子育て支援センターを設置して、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の推進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て教室等の開催および子育てサークルの支援を行います。	①施設数 ②利用者数（延べ）	①11ヵ所 ②98,853人	①11ヵ所 ②28,924人	64.6%
20	親子つどいの広場事業	子育て中の親子が気軽に集える場として、親子つどいの広場を設置し、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の促進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供および地域の支援者への講習を行います。	①施設数 ②利用者数（延べ）	①3ヵ所 ②45,000人	①3ヵ所 ②18,058人	70.1%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
21	こども館運営事業 (小学校就学前まで)	児童福祉法にもとづく児童館とそれに準ずる施設を設置し、遊びの提供を行う乳幼児親子の居場所とするとともに、育児不安解消のための相談・情報提供を行います。また、親子の関係づくり・仲間づくりのための親子活動、父親の育児参加促進のための父親支援、親育ち・親の子育て力向上のための各種講演会等を実施します。	①利用者数(延) ②施設数 ③行事・イベント	①112,250人 ②14ヵ所 ③4,300回	①96,700人 ②14ヵ所 ③2,366回	80.4%
22	ファミリー・サポート・センター事業	育児の支援をしたい会員、育児の支援を受けたい会員、両方を利用したい会員を組織化し、子育てに関する人と人との相互援助活動として、保育園・幼稚園・放課後保育クラブへの送迎・送迎後の預かり等のサポートを行います。引き続き、協力・両方会員の確保を図っていきます。	①利用者(延)	①19,855人	①8,479人	42.7%
23	産後家庭ホームヘルプサービス	核家族で保護者の親族や近隣からの支援が十分に得られない家庭にあつて、特に保護者が産後で一時的に家事、育児ができないとき、ヘルパーを派遣して、支援していきます。	①登録者数(延)	①230人	①242人	105.2%
24	すこやか応援隊事業	すこやかな親子の育ちを目的として、市内のさまざまな地域に出向き、訪問・相談・情報提供などの活動を実施し、一人ひとりに合った支援をコーディネートしていく中で、地域に根ざした子育て支援を進めていきます。	①利用件数(延)	①2,800人	①0人	0.0%
25	子育てサークル育成事業	子育てにかかわるサークル活動を行っている団体について、登録制によって活動を支援するとともに、ホームページ等により広く情報を公開することで市民活動の活性化を図ります。	①登録サークル	①45団体	①20団体	44.4%
26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業	地域で子育て支援を行いたいボランティアを養成するため、「子育て支援ボランティア養成講習会」を開催するとともに、修了後の活動をコーディネートすることによって、地域の子育て力の向上を図っていきます。	①受講者数(実) ②講習会の開催	①30人 ②2回	①0人 ②0回	0.0%
27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業	こども館における健全育成活動の一環として、児童生徒が乳幼児親子とのふれあい・育児体験をすることにより、命の大切さ・親子の絆を学ぶ活動を実施します。	①実施回数 ②参加者数(小学生)(延) ③参加者数(中・高校生)(延) ④参加者数(乳幼児親子)(延)	①40回 ②10人 ③650人 ④850人	①1回 ②0人 ③74人 ④38人	4.6%
28	保育園での子育て支援(地域交流)	保育園の地域交流として、保育園に通園していない未就学児童等を含め、園庭開放、親子のふれあい遊びの支援等を行い、保育園と地域および地域住民同士の交流を図ります。	①参加者(延) ②地域交流の実施 ③実施施設	①12,478人 ②755回 ③61ヵ所	①1,513人 ②338回 ③69ヵ所	56.7%
29	幼稚園での子育て支援(園庭開放)	幼稚園の地域交流として、幼稚園に通園していない未就学児童を対象に、園庭を解放し、親子で遊んだり、育児について親同士が話し合える場とします。また、育児についての不安や悩みを受け止め、子育て支援の場とします。	①園庭開放の実施数 ②園庭開放の実施施設	①473回 ②6ヵ所	①138回 ②6ヵ所	64.6%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
30	中高年ボランティア事業（保育園）	社会を担ってきた中高年を保育ボランティアとして受け入れ、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、草木の世話等を通じて、保育園児との世代間交流を図ります。	①ボランティア登録者数 ②活動件数 ③実施施設	①59人 ②1,531回 ③23カ所	①11人 ②201回 ③5カ所	17.8%
31	マイ保育園登録制度事業	地域で継続した子育て支援を実施し、産前産後うつや育児不安などを解消していくため、身近な保育園に登録して、妊婦時代には子育て体験、産後は育児相談や地域との交流などの支援を保育園で実施していきます。	①登録者数 ②実施施設	①237人 ②23カ所	①87人 ②23カ所	68.4%
32	青空こども広場事業	就学前のこどもが伸び伸びと遊べる「青空こども広場」を公園の少ない地域等に設置する。	①施設数	①4ヶ所	①4ヶ所	100.0%
施策の方向7 子育て相談・情報提供の充実						
33	子ども家庭支援センター事業	子どもと子育て家庭に関する総合相談窓口として、保健・福祉・教育等に関する基本的な問い合わせやサービスの紹介に応じるとともに、手続きや相談が必要な場合には、関係機関と連携して適切な支援を実施します。	①問合せ・相談件数（延）	①6,500件	①14,423件	221.9%
34	子育てガイドブック	本市における子ども・子育てに関する保健・福祉・教育・医療などの情報を網羅した情報誌を隔年で発行し、子育てにかかる行政の総合的な情報をわかりやすく提供します。	①発行部数	-	-	-
35	子育て応援サイト事業	子育て応援サイト「いちかわっこWEB」により、行政情報のみならず、NPOやサークル等によって実施されているさまざまな子育て支援に関する民間情報を提供します。	①アクセス数（月平均）	①12,250件	①7,733件	63.1%
36	利用者支援事業	幼稚園、保育園等の子育て関係機関と連絡調整や情報収集を行い、幼稚園、保育園等の紹介や申請方法等をご案内するとともに、就学前の子どもの所属先についての情報を幅広く提供していきます。また、「出張子育てナビ」として地域に出向き、利用者支援のサービスを展開します。	①実施箇所数 ②子育てナビ利用者数（延） ③出張子育てナビ利用者数（延）	①2カ所 ②9,000人 ③600人	①2カ所 ②10,695人 ③0人	72.9%
施策の方向8 経済支援の充実						
37	児童手当	子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るため、中学校修了前の児童を養育している保護者に手当を支給します。	①受給児童数（延）	①700,000人	①676,258人	96.6%
38	子ども医療費助成	子どもの健やかな成長を願い、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費（保険適用分）の一部を助成します。	①助成対象者数（実）	①59,135人	①59,573人	100.7%
39	地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援補助金（旧幼稚園類似施設園児補助金）	幼稚園類似施設を利用する保護者の経済的負担軽減を図るため、補助金を交付します。	①受給者数（実）	①200人	①110人	55.0%
40	保護児童生徒援助費	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学校教育に必要な費用の一部を援助します。	①認定者数	①2,700人	①2,577人	95.4%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
41	特別支援教育就学奨励費	特別支援学級および通級指導教室に通学している児童・生徒の保護者に対し、就学に要する費用の一部を支給します。	①認定者数	①330人	①382人	115.8%
42	子育てのための施設等利用給付	幼児教育の無償化の対象となる幼稚園(新制度移行園を除く)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を利用している児童の保護者の経済的な負担軽減を目的に国の定めた額を上限として給付金を交付します。	受給者数(実)	①3,571人	①3,913人	109.6%
43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	新制度未移行園における、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降(小学校第3学年終了前の子どもから数えて)の子どもに対して給食費の一部を補助します。	①受給者数(実)	①274人	①238人	86.9%
基本目標4 子どもと子育て家庭の健康づくり						
施策の方向9 母子保健の充実						
44	利用者支援事業(母子保健型)	妊娠・出産・子育てに対する安心感を醸成し、児童虐待の発生予防につなげるため、妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行う窓口を設置し、妊娠届出時の相談や子育て・健康相談に保健師等が対応する。	①母子保健相談窓口来所件数	①5,500人	①7,729人	140.5%
45	妊婦・乳幼児健康診査事業	妊婦・乳児に対して一般健康診査を医療機関に委託して実施し、異常の有無を早期に把握し適切な指導を行い、健康の保持増進を図ります。これについては、母子健康手帳発行時に受診票を配布して費用助成を行います。また、1歳6か月児・3歳児健康診査を実施し、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、精神的・身体的発育発達、基本的生活習慣、歯科衛生など多角的な健診を行い、幼児の健全な発育・発達を促します。	①受診回数(妊婦一般健康診査) ②受診回数(乳児一般健康診査) ③実施回数(1歳6か月児健康診査) ④実施回数(3歳児健康診査)	①14回 ②2回 ③48回 ④48回	①14回 ②2回 ③48回 ④48回	100.0%
46	母子訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)	妊娠・出産・育児に対する不安を軽減するとともに疾病の予防・健康の増進を図るため、地区担当保健師が対応します。妊娠届出書をもとに支援が必要な方や希望する方へ妊婦訪問、出生連絡票をもとに新生児および1～2か月児のいる家庭の全戸訪問、また希望者や育児相談事業、健康診査、健康教育等から支援が必要なご家庭に訪問し、個別あるいはご家庭のニーズに応じた相談・指導を行います。	①利用者数(実)	①4,323人	①3,813人	88.2%
47	保健推進員活動事業	保健推進員が全戸訪問を行い、市民と行政のパイプ役として保健事業のPR、健康相談窓口の案内、保護者に対する4か月赤ちゃん講座への参加の呼びかけ等を行い、市民の健康の保持・増進が図られるよう支援活動を推進します。	①保健推進員 ②訪問対象件数	①150人 ②4,323人	①102人 ②1,143人	47.2%
48	プレ親学級	初めて出産を経験する家庭が安心して出産を迎えられるように、妊娠中の過ごし方・栄養・出産・育児についての講義や沐浴実習等を実施します。	①プレ親学級参加者数(妻・夫)(延) 2ヶ所で実施	①2,788人	①1,866人	66.9%

< 進行管理事業ごとの達成率一覧 >

No.	事業名	事業内容	指標	3 年度 数値目標	3 年度 実績	達成率 (%)
49	4か月赤ちゃん講座	疾病の早期発見・健康保持を図るための支援として、集団で発育、発達、基本的生活習慣および離乳食の進め方等の講義、計測、個別相談を実施します。また、保護者の育児に関する孤立化の防止を支援します。	①参加組数（実） ②開催回数	①3,000組 ②84回	①340組 ②38回	28.3%
50	離乳食教室（1回食・2回食）	乳幼児の健やかな成長を目指し、保護者の育児に対する不安を軽減するため、離乳食（1回食・2回食）の進め方の講義と実演・試食を実施します。	①参加者数（1回食）（延） ②開催回数（1回食） ③参加者数（2回食）（延） ④開催回数（2回食）	①1,400人 ②58回 ③1,200人 ④56回	①441人 ②54回 ③233人 ④42回	54.8%
51	妊婦栄養教育	妊娠中の食生活について、夫婦一緒に学ぶことをきっかけに、妊婦自身の健康と生まれてくる赤ちゃんを含めた家族の健康づくりにつなげるため、講義、グループワーク等を実施します。	①参加者数（延） ②開催回数	①550人 ②24回	①0人 ②0回	0.0%
52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン	妊婦歯科健診：指定歯科医院にて個別健診を行う。 歯みがきレッスン：歯みがき指導や個別相談を実施する。	①妊婦歯科健診参加者数（延） ②歯みがきレッスン参加者数（延）	①1,000人 ②1,000人	①1,656人 ②252人	95.4%
53	予防接種事業	乳幼児の予防接種は、出生届、転入の際等に「市川市予防接種手帳」を交付、学童以降の予防接種については、対象年齢に個別通知を郵送し、個別に医療機関で実施する。予防接種（ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、おたふくかぜ、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん）を個別に実施します。	①接種者数（延）	①121,100人	①100,080人	82.6%
54	産後ケア事業	産後の援助を十分に受け付けられない産婦およびその乳児に対し、看護職等によるケアを実施することにより、産婦の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産婦自身がセルフケア能力を育むことで、健やかな育児ができるよう支援する。	①産後ケア事業（宿泊型）利用者数	①50人	①102人	204.0%
55	不妊治療助成事業	不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担を軽減するため、治療費を一部助成する。	①申請者数（延）	①515人	①1,640人	318.4%
施策の方向10 小児救急医療の充実						
56	急病診療所運営事業	①急病診療所 急病患者の応急処置を行う診療所。休日や夜間に内科、小児科、外科（土、日、祝日および年末年始のみ）の診療を実施。 ②休日急病等歯科診療所 歯科患者の応急処置を行う歯科診療所。日、祝日、盆期および年末年始に診療を実施。	①利用者数（延）（急病診療所） ②医師の待機日数（急病診療所） ③施設数（急病診療所） ④利用者数（延）（休日急病等歯科診療所） ⑤医師の待機日数（休日急病等歯科診療所） ⑥施設数（休日急病等歯科診療所）	①17,000人 ②365日 ③1ヵ所 ④560人 ⑤72日 ⑥1ヵ所	①5,706人 ②365日 ③1ヵ所 ④400人 ⑤74日 ⑥1ヵ所	84.6%

< 進行管理事業ごとの達成率一覧 >

No.	事業名	事業内容	指標	3 年度 数値目標	3 年度 実績	達成率 (%)
57	あんしんホットダイヤル	あんしんホットダイヤル(市川市民専用) 急病対応が可能な医療機関の案内や、介護や子育ての相談を専用スタッフが 24 時間電話等で受け付けている。	①利用件数	①24,000件	①20,412件	85.1%
58	2次救急医療運営事業	主治医や急病診療所では扱えない病気、入院・手術が必要な場合および急病診療所の対応時間外における受け入れ体制の充実のため、救急医療体制(2次)を整備する。	①利用者数(延) ②医師の待機日数 ③施設数	①104人 ②365日 ③8カ所	①141人 ②365日 ③7カ所	107.7%
59	2.5次救急医療運営事業	脳血管疾患、循環器疾患等の重篤救急患者および小児科をはじめ、夜間・休日の対応の少ない診療科の受け入れ体制の充実のため、1次・2次の救急医療機関の後方病院的役割を担うため整備された救急医療体制(2.5次)を維持します。	①医師の待機日数(小児科医) ②施設数(市内の小児科医療機関)	①365日 ②3カ所	①365日 ②3カ所	100.0%
基本目標 5 配慮を要する子ども・子育て家庭への支援						
施策の方向 1 1 虐待防止・対応のための取り組みの充実						
60	要保護児童への支援事業(要保護児童対策地域協議会)	要保護児童等への適切な支援を実施するため、協議会を活用して、関係機関(警察、法務局、児童相談所等)関係機関、市関係機関、医師会、歯科医師会、人権擁護委員協議会、学校長連絡協議会、民生委員児童委員協議会、青少年相談員連絡協議会等)の情報を共有し、支援内容の検討・評価・進行管理を行うなどして、連携を強化します。	①支援児童数(実)	①550件	①913件	166.0%
61	養育支援訪問事業	児童虐待相談や保健センターの新生児訪問等により、児童の養育について積極的に支援することが必要と判断される家庭に対し、ヘルパー等を派遣して養育に関する指導、助言、家事・育児援助等を行うことにより、家庭における児童の適切な養育環境を確保していきます。	①利用者(実)	①6件	①7件	116.7%
施策の方向 1 2 ひとり親家庭等の自立のための支援の充実						
62	児童扶養手当(母子家庭)	母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①支給児童数(延)	①36,320人	①30,169人	83.1%
63	児童扶養手当(父子家庭)	父子家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①受給児童数(延)	①1,542人	①1,250人	81.1%
64	ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭および父母のいない児童を養育する家庭の福祉の増進を図るため、これらの家庭の医療費(保険適用分)の一部を助成します。	①助成対象者数(実)	①1,276人	①3,604人	282.4%
65	遺児手当支給事業	両親もしくはどちらか一方が死亡、1年以上の生死不明または障がいとなった場合、その児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①受給児童数(延)	①2,082人	①1,870人	89.8%
66	ひとり親相談事業	ひとり親家庭の生活や就労に関して、母子自立支援員が相談に応じ、自立に向けた相談・支援を行います。	①相談件数 ②相談員の体制	①210件 ②2人	①155件 ②2人	86.9%

<進行管理事業ごとの達成率一覧>

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
67	母子の緊急一時保護事業	経済的困窮、DV避難、火災等により居所がなくなってしまった母子を、施設において一時的に保護するとともに、自立に向けた支援を行います。	①利用者数（延）	①25世帯	①0世帯	0.0%
68	ひとり親家庭自立支援事業	ひとり親家庭の父・母が、就労に必要な知識や技能を修得するために教育訓練講座（医療事務、ホームヘルパー等）を受講した場合、講座終了後に受講料の2割相当額を支給し、自立を支援します。また、看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得することを支援するため、1年以上養成機関等で修学する場合、生活費の負担軽減のため高等技能訓練促進費等を支給します。また、就労を希望する場合には、母子自立支援員が相談者の意向や生活状況、就労経験等を考慮して、ハローワークと連携しながら相談者の状況に合った就労支援プログラムを作成し、自立を支援します。	①教育訓練給付金支給件数（実） ②高等技能訓練促進費等支給件数（実） ③自立支援プログラム作成事業利用者数（実）	①6人 ②8人 ③5人	①4人 ②7人 ③1人	58.1%
施策の方向13 発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実						
69	こども発達相談室事業	発達の支援が必要な子どもの相談を受け付け、一人ひとりに応じた個別支援計画に基づき、個別及びグループ支援や家族支援を行います。（継続ケースについては、心理療法、言語療法は、小学3年まで。また作業療法、理学療法については、18才まで。）さらに公共施設等で、相談と指導の地域拠点を定期的に設け、継続的な支援が受けやすくなるようにします。	①相談件数 ②対象年齢 ③施設数	①11,000件 ②小学校3年まで ③5カ所	①11,020件 ②小学校3年まで ③5カ所	100.1%
70	発達障がい理解と支援のための研修	障がい児への理解の促進及び教育や保育現場で活かせるような障がいの特性を理解した支援や援助の方法を習得していくための研修や、あおぞらキッズ・おひさまキッズの療育現場を活用した実技研修会を開催していきます。	①受講者数（延） ②研修の実施	①400人 ②40回	①200人 ②21回	51.3%
71	発達障害児保育（保育園）	配慮を要する子どもの保育の実施にあたっては、こども発達センターの指導・助言を受け、連携してすすめていきます。また、保育士に対する研修も実施していきます。	①障がい児受入可能施設	①196カ所	①209カ所	106.6%
72	幼児教育相談	特別支援教育の充実を図るため、幼児教育相談員が公立・私立幼稚園を巡回し、教諭への指導助言や保護者の相談に対応します。また、未就学児をもつ保護者の相談にも対応します。	①相談件数（延） ②相談員体制	①900件 ②5人	①1,146件 ②5人	113.7%
基本目標6 仕事と子育ての両立支援						
施策の方向14 仕事と子育ての両立支援						
73	雇用促進奨励金（母子家庭の母等）	母子家庭の母等の常用雇用を促進するため、公共職業安定所の紹介等で母子家庭の母等を雇用した事業主に対して奨励金を交付します。	①受給者数（延）	①7人	①3人	42.9%
74	いちかわ子育て応援企業認定事業	子育てにやさしいまちづくりを推進するため、子どもや子育てにやさしい取り組みを進める企業を「いちかわ子育て応援企業」として認定します。	①新規認定企業数	①5社	①0社	0.0%

＜進行管理事業ごとの達成率一覧＞

No.	事業名	事業内容	指標	3年度 数値目標	3年度 実績	達成率 (%)
75	家族の週間事業	内閣府が定める「家族の日」(11月第3日曜日)、その前後一週間の「家族の週間」に併せ、地域の企業・NPO等の協力により、子育て家庭を対象としたイベントを実施するとともに、公共施設の入場料等のサービス等を実施します。これにより、「家族の大切さ」「家族を支える地域の力」について啓発し、地域全体で子育て家庭を支援していきます。	①参加者(延) ②参加企業・団体	①7,000人 ②50団体	①0人 ②0団体	0.0%

2. 量の見込み（ニーズ）に関する計画・実績比較

<教育・保育>

①市全域

	計画(A)	実績(B)	(B)－(A)	(B)／(A)
3号認定(0歳)	1,603人	699人	△ 904人	43.6%
3号認定(1・2歳)	4,167人	4,370人	203人	104.9%
2号認定	5,639人	5,995人	356人	106.3%
1号認定	4,198人	2,127人	△ 2,071人	50.7%

②北部

	計画(A)	実績(B)	(B)－(A)	(B)／(A)
3号認定(0歳)	265人	129人	△ 136人	48.7%
3号認定(1・2歳)	670人	749人	79人	111.8%
2号認定	1,191人	1,061人	△ 130人	89.1%
1号認定	862人	480人	△ 382人	55.7%

③中部

	計画(A)	実績(B)	(B)－(A)	(B)／(A)
3号認定(0歳)	765人	325人	△ 440人	42.5%
3号認定(1・2歳)	1,848人	2,107人	259人	114.0%
2号認定	2,565人	2,667人	102人	104.0%
1号認定	1,704人	1,019人	△ 685人	59.8%

④南部

	計画(A)	実績(B)	(B)－(A)	(B)／(A)
3号認定(0歳)	573人	245人	△ 328人	42.8%
3号認定(1・2歳)	1,649人	1,514人	△ 135人	91.8%
2号認定	1,883人	2,267人	384人	120.4%
1号認定	1,632人	628人	△ 1,004人	38.5%

「計画(A)」欄の値について・・・事業計画で見込んでいたニーズの量
「実績(B)」欄の値について・・・
○3号認定、2号認定については、保育施設の入園者数＋申請者数
(令和4年4月1日時点)
○1号認定(※)については、幼稚園等の入園者数
※計画値については、2号認定の教育ニーズ分も含む(令和4年5月1日時点)

<放課後保育クラブ運営事業(放課後児童健全育成事業)>

	計画(A)	実績(B)	(B)－(A)	(B)／(A)
市全域	5,308人	5,361人	53人	101.0%
内訳	北部	1,135人		
	中部	2,427人		
	南部	1,799人		

「計画(A)」欄の値について・・・事業計画で見込んでいたニーズの量
「実績(B)」欄の値について・・・
○利用者数＋申請者数(利用者を除く)(令和4年4月1日時点)

3. 事業ごとの進捗状況(令和3年度分)＜個票＞

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.1	子どもの権利保障啓発事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	1.子どもの権利保障のための取り組みの充実
事業内容	家族の日のイベント、市民向け講演会や関連機関等に対する研修会、および児童虐待予防と親子関係の改善をめざし、開催する講演会等にて、リーフレット、啓発物の配布を通じ、児童虐待の予防及び子どもの権利保障についての周知を図っていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①リーフレットの配布	9,000枚	4,800枚	53.3%	9,000枚	4,858枚	54.0%	9,000枚		9,000枚		9,000枚	
②主なイベントおよび講演会の実施	10回	23回	230.0%	10回	17回	170.0%	10回		10回		10回	
総合評価	141.7%			112.0%								
事業費(予算/決算)	126千円	54千円		158千円	145千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	講演会だけでなく、研修会、会議等の場を活用し、市民や関係機関に子どもの権利保障や児童虐待予防の啓発について周知活動を実施した。
成果・課題	感染拡大防止もありオンラインによる講演会を開催したことにより、多くの視聴、周知につなげることができた。
今後の取組内容	今後も子どもの権利保障や児童虐待予防の啓発について様々な周知活動を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.2	子ども実行委員会設置事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	1.子どもの権利保障のための取り組みの充実
事業内容	子ども自身が意見を表明し、参加して、子ども自身が望む遊びや体験を実現させるため、子ども実行委員会を設置します。子ども実行委員会では、定期的に会議を開催し、こども館の主催するイベントや行事をつくりあげていきます。また、他課との連携を通して、実行委員活動の充実をはかります。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実行委員(延べ)	150人	0人	0.0%	180人	73人	40.6%	180人		210人		210人	
②実行委員会議(延べ)	30回	0回	0.0%	36回	23回	63.9%	36回		42回		42回	
③イベント等の実施(実行委員会が作るイベント・行事)	5回	0	0.0%	6回	13回	216.7%	6回		7回		7回	
総合評価	0.0%			107.0%								
事業費(予算/決算)	35千円	千円		35千円	12千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	学校の長期休み期間を利用し、こどもの発想を大事に、子どもの成長を促す発表の場として、こども館の一部屋を水族館風にデコレーションする取り組みを行い、完成後は来館者に楽しんでもらうイベントを実施した。
成果・課題	日頃こども館を利用している小学生中心に、子ども達が興味を持てるようなPRを行い、実施につなげることが出来た。コロナ禍で「こども館まつり」のような一度に集まるイベントはできなかったが、展示型のイベントを長く実施することで、みんなで楽しむ事ができた。
今後の取組内容	今後もこども目線を大事に、子どもの成長を促す発表の場として、こども実行委員活動を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.3	放課後保育クラブ運営事業(放課後児童健全育成事業)	所管課	青少年育成課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	放課後保育クラブでは、保護者が就労などにより昼間家庭にいない子どもに対し、適切な遊び及び生活の場を提供し健全育成を図ります。今後も小学校の余裕教室等を利用し、児童が安心して過ごせる生活の場の確保に向け整備を推進していきます。また、待機児童が発生する地域において、補助金制度を活用し、民間事業者による放課後児童健全育成事業の参入を促します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①定員数	5,830人	5,839人	100.2%	5,940人	5,913人	99.5%	5,940人		5,940人		5,940人	
総合評価	100.2%			99.5%								
事業費(予算/決算)	1,596,282千円	1,558,029千円		1,597,452千円	1,544,622千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	放課後児童健全育成事業の補助金制度を確立することで、民間事業の活用により待機児童の解消を図っていく。
成果・課題	次年度に向けて1施設(2クラス)増設をした。また令和2年度に引き続き、市川市放課後児童健全育成事業補助金を活用し、民間保育クラブへの補助を行い、待機児童解消に努めている。 今後も待機児童解消のため保育クラブ室の増設に努めるが、増設場所と支援員の確保が課題となっている。
今後の取組内容	保育クラブの整備、民間参入促進の取り組みにより、待機児童の解消を図っていく。 指定管理者と協議し、支援員の確保のための方策を検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.4	子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室)	所管課	学校地域連携推進課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	市川市立学校の図書館、体育館、使用していない教室等を活用して、授業の終了後等に、すべての子どもが安全に安心して活動することができる場所を確保し、学習の支援、スポーツ、書道その他の活動、地域と学校との交流活動等の機会を継続的に提供します。また、すべての放課後子ども教室において、放課後保育クラブと連携し、一体型の運営を行います。なお、放課後保育クラブとの一体型の運営に関する方策及び放課後子ども教室の実施場所となる学校施設の活用に関する方策については、教育委員会にて適宜協議を行います。 ※一体型の放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業とは、厚生労働省及び文部科学省から発表された、『『新・放課後子ども総合プラン』について』において定められている、放課後児童クラブ及び放課後子供教室(本市でいう放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業)の一体型の運営に則った運営(すべての児童の安全・安心な居場所を確保するため、同一の小学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めたすべての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるもの)をいう。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	15ヵ所	15ヵ所	100.0%	27ヵ所	23ヵ所	85.2%	39ヵ所		39ヵ所		39ヵ所	
総合評価	100.0%			85.2%								
事業費(予算/決算)	59,925千円	54,988千円		132,025千円	130,528千円							-千円

前年度の <今後の取組内容> に対する取り組み	・令和元年度より、9ヵ所全てのビーイングを運営形態の一部を変更し、放課後子ども教室として運営を開始した。 ・令和2年度より、新たに6ヵ所の放課後子ども教室を開設した。 ・令和3年度より、新たに8ヵ所の放課後子ども教室を開設した。
成果・課題	【成果】8ヵ所の新設ができた。 【課題】余裕教室・スペースがなく、新規設置の調整が難航している学校がある。
今後の取組内容	放課後子ども教室の市内全校(市立小学校及び義務教育学校)への設置を目標に、学校と調整を進めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.5	こども館運営事業(小学生～18歳未満)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	児童福祉法に基づく児童館とそれに準ずる施設を設置し、児童の健全育成のため、遊びの提供を行うとともに児童の居場所をつくり、問題の発見と予防のための相談・情報提供を行います。 また、仲間づくりや協調性を育成するための集団あそび、さまざまな体験のできる各種講座等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数 (小学生)(延)	84,500人	10,153人	12.0%	87,250人	26,551人	30.4%	87,500人		87,750人		88,000人	
②利用者数 (中・高校生)(延)	18,500人	2,938人	15.9%	19,250人	7,178人	37.3%	19,500人		19,750人		20,000人	
③施設数	14ヵ所	14ヵ所	100.0%	14ヵ所	14ヵ所	100.0%	14ヵ所		14ヵ所		14ヵ所	
総合評価	42.6%			55.9%								
事業費(予算/決算)	130千円	1,299千円		1,170千円	1,166千円							-千円

前年度の <今後の取組内容> に対する取り組み	放課後の児童の居場所として、どのような状況においても子どもにとって安心して利用できるよう事業を継続して実施。
成果・課題	体験活動としてボッチャ体験教室を実施。子ども達の興味・関心を引き出し、遊びとして定着した。定員がある中で多くの児童が利用できるよう、混み合う時間帯に入替制を取り入れ、誰もが過ごしやすい環境を整えた。小学生の放課後の居場所の充実が進む中で、中高生の居場所づくりが課題である。
今後の取組内容	中高生の放課後の居場所の充実のため、中高生タイムの実施館を増やす。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.6	特定教育・保育施設の整備	所管課	こども施設計画課
基本目標	2. 乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	3. 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
事業内容	保育に関する「量の見込み」に応じ、教育・保育施設の整備を推進していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	1,100人	1,037人	94.3%	1,180人	1,070人	90.7%	1,230人		1,260人		1,260人	
②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	3,480人	3,485人	100.1%	3,640人	3,637人	99.9%	3,740人		3,800人		3,800人	
③2号認定の定員数(当該年度整備分を含む)	6,436人	6,676人	103.7%	6,676人	6,973人	104.4%	6,826人		6,916人		6,916人	
総合評価	99.4%			98.3%								

事業費(予算/決算)	1,537,404千円	1,080,408千円		1,418,826千円	1,229,984千円							-千円
------------	-------------	-------------	--	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の <今後の取組内容> に対する取り組み	保育園設置・運営事業者の公募期間を長期に設定して事業者の応募機会の拡大を図る。また、待機児童の状況を鑑みつつ、引き続き固定資産税及び都市計画税の減免措置等を継続するとともに、保育園設置計画地の近隣住民に対する周知・説明を早期かつ十分に実施するよう、保育事業者に求めていく。
成果・課題	保育園の設置に適した物件が不足する中、保育園等の新設を9施設(定員計472人)、既存保育園の定員変更を5施設(定員計10人)で実施し、計482人の定員拡大を図った結果、国基準待機児童ゼロを継続した。
今後の取組内容	地域的な需要等を考慮し、必要な地域での整備が実現できるよう、保育園設置・運営事業者の募集を実施していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.7	特定地域型保育事業の整備	所管課	こども施設計画課
基本目標	2. 乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	3.特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
事業内容	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	240人	177人	73.8%	318人	189人	59.4%	390人		432人		432人	
②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	727人	674人	92.7%	883人	764人	86.5%	1,027人		1,111人		1,111人	
総合評価	83.2%			73.0%								
事業費(予算/決算)	233,320千円	212,518千円		174,990千円	139,893千円							-千円

前年度の <今後の取組内容> に対する取り組み	小規模保育事業者の公募期間を長期に設定することなどにより、目標定員数の確保を図る。
成果・課題	小規模保育事業者の公募等を実施した結果、6施設の小規模保育事業所を新設し、特定地域型保育事業において計102人の定員拡大を図った結果、国基準待機児童ゼロを継続した。小規模保育事業所の整備とあわせ、3歳児以上の受け皿確保が今後の課題である。
今後の取組内容	今後も小規模保育事業者の公募期間を長期に設定することなどにより、目標定員数の確保を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.8	認定こども園の普及促進	所管課	こども施設計画課
基本目標	2. 乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	4. 乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進
事業内容	幼稚園・保育園の移行による認定こども園の普及を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標		実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定こども園施設数	9ヵ所	6ヵ所	66.7%	12ヵ所	10ヵ所	83.3%	12ヵ所		12ヵ所		12ヵ所	
総合評価	66.7%			83.3%								

事業費(予算/決算)	1,092,034千円	766,632千円		331,270千円	331,270千円							-千円
------------	-------------	-----------	--	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	現在運営している施設の種別(幼稚園か保育園か)、施設の所在する地域、希望する認定こども園の類型等により、認定こども園への移行に係る影響が異なるため、移行希望の相談があった場合には、個別事例に応じて相談支援等を行う。また、機会の折に認定こども園への移行に関し周知を図る。
成果・課題	幼稚園から認定こども園への移行を3件、幼稚園類似施設から認定こども園への移行を1件整備することにより、当該地域の保育需要を新たに受け入れる施設を整備することが出来た。なお、今後の認定こども園の整備に関しては、施設の所在する地域の需要を十分に調査研究していく必要がある。
今後の取組内容	現在運営している施設の種別(幼稚園か保育園か)、施設の所在する地域、希望する認定こども園の類型等により、認定こども園への移行に係る影響が異なるため、移行希望の相談があった場合には、個別事例に応じて相談支援等を行う。また、機会の折に認定こども園への移行に関し周知を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.9	時間外保育事業(延長保育事業)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	認可保育園等において、平日および土曜日の通常保育時間を超えて保育サービスを実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(1日あたり)	7,229人	6,418人	88.8%	7,212人	6,879人	95.4%	7,228人		7,281人		7,421人	
総合評価	88.8%			95.4%								
事業費(予算/決算)	157,574千円	176,810千円		241,831千円	228,616千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	長時間の保育を実施する私立保育園等の経費について、補助を継続することで子育て家庭への支援が行われた。
成果・課題	保育標準時間・短時間を超えて、長時間の保育を行うことで、様々な就労形態の子育て家庭の支援に寄与した。
今後の取組内容	長時間保育の必要な家庭への支援のため、引き続き事業を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.10	休日保育事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	日曜・祝日も就労等により保育が困難な家庭を支援するため、認可保育園で休日保育を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	83人	193人	232.5%	83人	225人	271.1%	83人		83人		83人	
②施設数	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所		1ヵ所		1ヵ所	
総合評価	166.3%			185.5%								
事業費(予算/決算)	3,650千円	3,371千円		3,514千円	3,448千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、前年度と同じ施設数で事業を行った。
成果・課題	昨年度と比較し、休日保育を利用するこどもが増加した。
今後の取組内容	今後の利用者数を注視するとともに、休日保育を実施する施設を増やしていけるよう引き続き呼びかけていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.11	一時預かり事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	パートタイムなどの短期就労や保護者の出産・疾病、リフレッシュ等による一時的な保育ニーズに応えるため、一時預かり・特定保育を実施します。今後は、一時預かり・特定保育事業をニーズにあわせて拡大していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	32,963人	10,996人	33.4%	33,519人	13,112人	39.1%	34,164人		34,972人		35,958人	
総合評価	33.4%			39.1%								
事業費(予算/決算)	58,292千円	53,131千円		67,342千円	50,543千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	前年度よりも需要が増加したため施設数を拡大した。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、利用者数が増加している。
今後の取組内容	保護者のニーズや保育施設の状況、地域のバランスを勘案しながら、事業の担い手の確保に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.12	預かり保育事業(幼稚園)	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保護者のリフレッシュや就労等を支援するため、幼稚園の保育時間終了後における預かり保育を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	133,760人	58,172人	43.5%	140,800人	63,526人	45.1%	147,840人		161,920人		176,000人	
総合評価	43.5%			45.1%								
事業費(予算/決算)	82,393千円	82,393千円		90,342千円	87,336千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	就労型預かり保育実施園の拡大及び実施園への時間延長協力依頼を行い、幼児教育の振興と待機児童解消を図っていく。
成果・課題	令和4年4月時点での保育施設待機児童数が0人となっており、本制度の果たした役割は大きい。利用者も増加しており、保護者が就労している場合でも、幼稚園の利用が可能となっている。
今後の取組内容	制度を継続し、園と協力しながら、幼児教育の振興と待機児童解消を続けていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.13	病児・病後児保育事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	子どもが病気回復期のため、通常通り保育園等を利用できない場合、医療機関等に併設された保育施設で一時的に保育を実施します。今後は、医療機関を中心に受け入れ施設を整備していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	2,066人	86人	4.2%	2,073人	24人	1.2%	2,070人		2,087人		2,125人	
総合評価	4.2%			1.2%								
事業費(予算/決算)	32,480千円	22,799千円		33,896千円	33,588千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	利用希望者が事業を活用できるよう情報発信を行った。
成果・課題	病後児保育事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は大幅減となった。また、令和4年3月に病児保育事業施設が開設したが、令和3年度中の利用期間は1か月間のみとなり、事業についても十分な周知ができなかった。また病後児保育事業と同様、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用実績は少数にとどまった。
今後の取組内容	事業の周知等を行い、利用希望者が活用できるよう、更なる情報発信を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.14	認可外保育園園児補助金	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	待機児童の解消を含めた多様なニーズへの対応など認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していくため、認可外保育園に通う保護者へ補助金を交付し、経済的負担を軽減します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	3,000人	2,902人	96.7%	3,000人	2,576人	85.9%	3,000人		3,000人		3,000人	
総合評価	96.7%			85.9%								
事業費(予算/決算)	69,548千円	69,370千円		69,380千円	56,972千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続きHPや園を通じた制度周知を行い、保護者の経済的負担の軽減を図っていく。
成果・課題	認可外保育施設利用者の経済的な負担軽減が、保育サービスの選択肢を増やすことにつながっている。児童数の減少に伴って本制度の利用者も減少傾向にあるが、令和4年4月時点で、保育施設待機児童数が0人となっており、本制度が十分な役割を果たしているといえる。
今後の取組内容	制度を継続し、認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.15	保育園の第三者機関評価事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保育の質の向上や保護者からの信頼を高めるため、第三者評価機関による審査・評価を行います。また、評価結果を認可保育園全体のものとして改善に取り組み、保育の質の向上を図ります。評価結果は、ホームページ等で広く公開します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①第三者評価機関による審査・評価の実施(各年度内に実施する施設数)	5ヵ所/年	5ヵ所/年	100.0%	5ヵ所/年	7ヵ所/年	140.0%	5ヵ所/年		5ヵ所/年		5ヵ所/年	
総合評価	100.0%			140.0%								

事業費(予算/決算)	1,492千円	734千円		5,509千円	1,005千円							-千円
------------	---------	-------	--	---------	---------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	第三者評価機関の審査を受け評価を実施することの意義を周知した。
成果・課題	第三者評価に係る公定価格上の加算があることの周知は行うことができたが、第三者評価機関の審査・評価を実施することの利点をさらに周知する必要がある。
今後の取組内容	監査等で施設に直接訪問した際に、第三者評価機関の審査を受け評価を実施することの意義を引き続き周知する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.16	新規参入施設等への巡回支援	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	新規保育施設に対して、公立保育園園長経験者が保育施設の現場に出向き『市川市保育のガイドライン』を示し『市川市新設保育園運営支援指針』に基づき基本、開設前から1年間にわたり支援を行い、市川市の保育の質の担保を図るもの。また、1年後においても課題がある場合は、安定的な運営ができるまで支援を行う。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	23施設	44施設	191.3%	21施設	37施設	176.2%	17施設		10施設		0施設	
②支援回数	138回	153回	110.9%	126回	138回	109.5%	102回		60回		0回	
総合評価	151.1%			142.9%								
事業費(予算/決算)				200千円	200千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	運営に課題のある園や基本的事項を伝える必要性のある保育施設が増えてきていることから、巡回支援と共に効果的な研修を進めていく。 また、こども施設計画課との連携を図りながら効率良く支援を進めていく。
成果・課題	新規保育施設21園と苦情対応等を含め課題のある施設に対し市川市の保育の水準を保った適切な施設運営、安全性を保った保育環境の整備が進められるよう、助言、意見交換を行いながら支援を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大により、巡回訪問が実施出来なかった時には、電話支援を中心に進めてきたが、市川市の保育の質の担保には訪問支援が重要と考えるため、次年度に引き継ぎ支援を継続する事とする。また、年3回の研修、テーマ別運営支援通信を3回発行し、情報を提供することで各園が園内研修に取り入れたり、園運営や職員の資質向上に繋がった。
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染症の動向を見つつ、状況に応じた効果的な支援ができるよう、訪問支援や研修会、情報発信を工夫し行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.17	こどもショートステイ事業(子育て短期支援事業)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保護者の疾病・出産・出張等により、数日にわたり家庭において児童の養育が困難となった場合、宿泊施設で子どもを預かるサービスを実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	320人	490人	153.1%	320人	652人	203.8%	320人		320人		320人	
総合評価	153.1%			203.8%								
事業費(予算/決算)	4,226千円	4,226千円		6,014千円	6,014千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	必要な人がサービスを使えるように周知を継続して実施。
成果・課題	予約枠が増えたことにより利用者が増えた。また、利用しやすいサービスにもつながった。
今後の取組内容	周知の継続と必要な人が利用しやすいサービスになるよう検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修	所管課	こども家庭支援課・こども施設運営課・青少年育成課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	子育て支援施設等に勤務する職員等に対し防犯・安全対策についての研修を行い、緊急時に子どもを守るための知識や行動について指導します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①研修回数	6回	3回	50.0%	6回	7回	116.7%	6回		6回		6回	
総合評価	50.0%			116.7%								
事業費(予算/決算)	0千円	####		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・地震、火災、不審者対応に関する避難訓練を実施した。(一部施設において、警察の方を招き、訓練を行った。) ・職員自主研修として、「保育者ができる安全対策を学ぶ」ことを目的とし、オンライン研修を実施した。
成果・課題	非常時の対応について共有できた。
今後の取組内容	今後も関係する団体と協力し、安全対策に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.19	地域子育て支援センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	保育園等のノウハウと機能を活用した地域子育て支援センターを設置して、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の推進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て教室等の開催および子育てサークルの支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	11ヵ所	11ヵ所	100.0%	11ヵ所	11ヵ所	100.0%	11ヵ所		11ヵ所		11ヵ所	
②利用者数(延)	97,868人	27,815人	28.4%	98,853人	28,924人	29.3%	99,061人		101,234人		103,502人	
総合評価	64.2%			64.6%								
事業費(予算/決算)	94,091千円	94,091千円		91,465千円	91,465千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市ホームページ・いちかわっこWEB等で周知活動をした。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症対策のため利用者数を制限して運営を行っており、利用者数は減少したが、コロナ禍における子育て支援を際も、HPやWEBから情報配信を行い、育児に関する相談等に関して、電話対応で切れ目なく支援を行う事ができた。 今後も、周知活動を継続し情報配信を充実していくことを課題とする。
今後の取組内容	感染症対策を行いながら、周知活動を継続するとともに、乳幼児期に一度は利用してもらえるよう、引き続き周知を行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.20	親子つどいの広場事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	子育て中の親子が気軽に集える場として、親子つどいの広場を設置し、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の促進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供および地域の支援者への講習を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	3ヵ所	3ヵ所	100.0%	3ヵ所	3ヵ所	100.0%	3ヵ所		3ヵ所		3ヵ所	
②利用者数(延)	45,000人	9,228人	20.5%	45,000人	18,058人	40.1%	45,000人		45,000人		45,000人	
総合評価	60.3%			70.1%								
事業費(予算/決算)	17,286千円	16,896千円		17,052千円	17,052千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市広報紙、ホームページ等での周知を継続し、会場の近隣地域への活動周知を行った。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症対策のため利用者数を制限して運営を行っており、利用者数は減少したがコロナ禍における子育て支援を継続した。
今後の取組内容	感染症対策を行いながら、乳幼児期に一度は利用してもらえよう、引き続き周知を行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.21	こども館運営事業(小学校就学前まで)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	児童福祉法にもとづく児童館とそれに準ずる施設を設置し、遊びの提供を行う乳幼児親子の居場所とするとともに、育児不安解消のための相談・情報提供を行います。また、親子の関係づくり・仲間づくりのための親子活動、父親の育児参加促進のための父親支援、親育ち・親の子育て力向上のための各種講演会等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	107,000人	48,696人	45.5%	112,250人	96,700人	86.1%	112,500人		112,750人		113,000人	
②施設数	14ヵ所	14ヵ所	100.0%	14ヵ所	14ヵ所	100.0%	14ヵ所		14ヵ所		14ヵ所	
③行事・イベント	4,220回	795回	18.8%	4,300回	2,366回	55.0%	4,300回		4,300回		4,300回	
総合評価	54.8%			80.4%								
事業費(予算/決算)	130千円	1,299千円		1,170千円	1,166千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	来館の中心となっている0～2歳児向けの行事の充実をはかり、各館で講師事業を行った。
成果・課題	赤ちゃん事業や講師事業を実施し、年齢に応じた親子の関係づくり・仲間づくりを支援することが出来た。体重測定出来る場所が欲しいとの要望に応じて市川こども館だけでなく、中央こども館でも測れる日を設定した。
今後の取組内容	初めての子育てを行う方への情報提供と、仲間づくりの機会を提供する、あつまれ赤ちゃん事業の見直しと充実をはかる。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.22	ファミリー・サポート・センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	育児の支援をしたい会員、育児の支援を受けたい会員、両方を利用したい会員を組織化し、子育てに関する人と人との相互援助活動として、保育園・幼稚園・放課後保育クラブへの送迎・送迎後の預かり等のサポートを行います。引き続き、協力・両方会員の確保を図っていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	19,809人	10,251人	51.7%	19,855人	8,479人	42.7%	19,927人		20,025人		20,198人	
総合評価	51.7%			42.7%								
事業費(予算/決算)	25,271千円	25,268千円		27,834千円	27,391千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	協力会員の確保について市広報紙・ホームページ・LINEセグメント配信を活用し、周知活動は継続。随時、会員同士の声かけも行った。
成果・課題	今後も引き続き、協力会員の確保と募集を課題とする。
今後の取組内容	市広報紙・ホームページ・LINEセグメント配信を活用し、協力会員募集の周知活動を継続と共に随時、会員同士の声かけも行い周知を広げる。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.23	産後家庭ホームヘルプサービス	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	核家族で保護者の親族や近隣からの支援が十分に得られない家庭にあつて、特に保護者が産後で一時的に家事、育児ができないとき、ヘルパーを派遣して、支援していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①登録者数(延)	230人	194人	84.3%	230人	242人	105.2%	230人		230人		230人	
総合評価	84.3%			105.2%								
事業費(予算/決算)	1,698千円	1,298千円		4,433千円	4,433千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	安定した育児環境づくりにつながるよう支援内容の検討を実施。
成果・課題	安心して子育てに取り組めるよう産後の準備(安心材料)としての申請もある。 十分なサービス提供が可能となるよう今後もヘルパーの確保が必要である。
今後の取組内容	安心して子育てに取り組めるようサービス内容を検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.24	すこやか応援隊事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	すこやかな親子の育ちを目的として、市内のさまざまな地域に出向き、訪問・相談・情報提供などの活動を実施し、一人ひとりに合った支援をコーディネートしていく中で、地域に根ざした子育て支援を進めていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	2,800人	0人	0.0%	2,800人	0人	0.0%	2,800人		2,800人		2,800人	
総合評価	0.0%			0.0%								
事業費(予算/決算)	50千円	50千円		50千円	50千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	地域の親子の状況を調べ、どのようなプログラムを提供していくか検討した。
成果・課題	コロナ感染予防の為、地域での子育ての支援活動は実施できなかったが、子育て支援施設が少ない場所に出向き、活動できるような施設を確認する事ができた。こども館を運営しながら、地域での活動ができるよう職員の確保と活動の仕方について検討していく必要がある。
今後の取組内容	地域に出向いて運営するため子育て支援ボランティア登録者に依頼したり、講師に出向いていただき、実施していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.25	子育てサークル育成事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	子育てにかかわるサークル活動を行っている団体について、登録制によって活動を支援するとともに、ホームページ等により広く情報を公開することで市民活動の活性化を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①登録サークル	45団体	20団体	44.4%	45団体	20団体	44.4%	45団体		45団体		45団体	
	44.4%			44.4%								
事業費(予算/決算)	10千円	0円		10千円	10千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	子育てサークル団体の紹介や活動の支援について、ホームページやSNSに加えて、地域のこども館も含めて周知を行った、今後のサークル支援の方法についても検討を行った。
成果・課題	サークル代表者研修会を実施し、子育てしながらサークル代表を務める難しさについて、代表者同士で考え話し合う事ができた。保育園待機児童も解消されてきており、親子が集まりサークルを立ち上げるスタイルが必要か見直していく。
今後の取組内容	サークル登録団体が減少傾向にあり、今後子育て親子が求めている支援は何かを、当事者や他地域の取り組みから検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	地域で子育て支援を行いたいボランティアを養成するため、「子育て支援ボランティア養成講習会」を開催するとともに、修了後の活動をコーディネートすることによって、地域の子育て力の向上を図っていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受講者数(実)	30人	0人	0.0%	30人	0人	0.0%	30人		30人		30人	
②講習会の開催	2回	0回	0.0%	2回	0回	0.0%	2回		2回		2回	
総合評価	0.0%			0.0%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	令和3年度「子育て支援ボランティア養成講習会」はコロナ感染予防の為、中止となった。コロナ感染予防の為、ボランティア活動を行う場を提供することができなかったり、ボランティア本人も感染が落ち着くまで、活動を控えたいという意見もあった。その中でもこども館の「あつまれ赤ちゃん事業」や子育て支援センターに派遣し、活動していただいた。
成果・課題	今後も活動継続の意思を持つ、子育て支援がしたいという意識の高いボランティアが多くいる事がわかった。地域でも活動場所をより増やしていくことが課題。
今後の取組内容	「ボランティア養成講習会」を継続して実施していく。ボランティアの新たな活動場所として、こども家庭支援課が把握している施設だけではなく、他課で開催している講習会時の保育等へ派遣する幅を広げていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	こども館における健全育成活動の一環として、児童生徒が乳幼児親子とのふれあい・育児体験をすることにより、命の大切さ・親子の絆を学ぶ活動を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実施回数	40回	0回	0.0%	40回	1回	2.5%	40回		40回		40回	
②参加者数 (小学生)(延)	10人	0人	0.0%	10人	0人	0.0%	10人		10人		10人	
③参加者数 (中・高校生)(延)	650人	0人	0.0%	650人	74人	11.4%	650人		650人		650人	
④参加者数 (乳幼児親子)(延)	850人	0人	0.0%	850人	38人	4.5%	850人		850人		850人	
総合評価	0.0%			4.6%								
事業費(予算/決算)	53千円	0千円		48千円	24千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	学校と連携を取りながら、実施方法について検討を行い、学校からの依頼を受けてオンラインでの交流プログラムを行った。
成果・課題	保育を選択した生徒との交流であることを機に、これまでの職員主導の交流から、生徒も進行を行う交流となり、高校生のいきいきした姿を見る事ができた。画面越しではあったが、交流を通して保護者の子どもへの思いを伝えることができた。子どもの姿がカメラでは追いきれない事、子どもにとって画面越しの交流は難しく、集中しづらい点が課題である。
今後の取組内容	実際に児童生徒が乳幼児親子とふれあい、育児体験をすることが望ましいが、必要がある場合は、オンラインでの交流プログラムも検討し、新しい体験になるように展開していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.28	保育園での子育て支援(地域交流)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	保育園の地域交流として、保育園に通園していない未就学児童等を含め、園庭開放、親子のふれあい遊びの支援等を行い、保育園と地域および地域住民同士の交流を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者(延)	12,478人	2,017人	16.2%	12,478人	1,513人	12.1%	12,478人		12,478人		12,478人	
②地域交流の実施	755回	199回	26.4%	755回	338回	44.8%	755回		755回		755回	
③実施施設	61ヵ所	54ヵ所	88.5%	61ヵ所	69ヵ所	113.1%	61ヵ所		61ヵ所		61ヵ所	
総合評価	43.7%			56.7%								
事業費(予算/決算)	17,500千円	4,406千円		17,500千円	6,537千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	感染症対策を行いつつ子育て支援の取組について、引き続き周知を図っていく。公立保育園については、保育園が地域の支援拠点として機能させることを全職員で共通認識を図る。また、各園が独自に作成している意見調査票を共有し、利用者のニーズにあった内容を企画し、利用者の増加に繋げていく。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症対策との両立を図りながら、取り組みを工夫した。引き続き、地域の子育て支援と感染症対策との両立が課題となる。
今後の取組内容	公私立ともに、感染症対策を行いつつ、子育て支援の取組について、引き続き周知を図っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.29	幼稚園での子育て支援(園庭開放)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	幼稚園の地域交流として、幼稚園に通園していない未就学児童を対象に、園庭を解放し、親子で遊んだり、育児について親同士が話し合える場とします。また、育児についての不安や悩みを受け止め、子育て支援の場とします。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①園庭開放の実施数	473回	225回	47.6%	473回	138回	29.2%	473回		473回		473回	
②園庭開放の実施施設	6ヵ所	6ヵ所	100.0%	6ヵ所	6ヵ所	100.0%	6ヵ所		6ヵ所		6ヵ所	
総合評価	73.8%			64.6%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み	幼稚園開放、未就園児親子・子育て支援状況と予定について、ホームページや子育て遊び場等にて周知し、多くの親子の参加を募り交流の場として開放した。
成果・課題	公立幼稚園6園において園庭を開放したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で実施日数が減少した。今後も、コロナ感染情報等を注視し開放方法を工夫しながら、地域の子育てネットワークづくりの場を提供したい。
今後の取組内容	地域の実態や保護者の要望に応じて創意工夫し、子育ての支援活動を進めて行く。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.30	中高年ボランティア事業(保育園)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	社会を担ってきた中高年を保育ボランティアとして受け入れ、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、草木の世話等を通じて、保育園児との世代間交流を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①ボランティア登録者数	59人	0人	0.0%	59人	11人	18.6%	59人		59人		59人	
②活動件数	1,531回	0回	0.0%	1,531回	201回	13.1%	1,531回		1,531回		1,531回	
③実施施設	23ヵ所	0ヵ所	0.0%	23ヵ所	5ヵ所	21.7%	23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所	
総合評価	0.0%			17.8%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新型コロナウイルス感染状況を見ながら、各園において中高年ボランティアの参加呼びかけを再開し、登録数、活動件数の増加を目指す。
成果・課題	保育園が地域の核となり、世代を超えた交流を図ることで、温かい雰囲気と安心感が持てる方々との触れ合いを通し、子どもたちの社会性、豊かな情緒を育みを図ることを目的としているが、昨年に引き続き、に新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、ボランティア活動の受け入れを中止している。
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染拡大を懸念し、ボランティアの受け入れを休止しているが、ボランティア登録者との連絡とり合いながら、再開したときにはスムーズに受け入れができるようにしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.31	マイ保育園登録制度事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	地域で継続した子育て支援を実施し、産前産後うつや育児不安などを解消していくため、身近な保育園に登録して、妊婦時代には子育て体験、産後は育児相談や地域との交流などの支援を保育園で実施していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①登録者数	237人	136人	57.4%	237人	87人	36.7%	237人		237人		237人	
②実施施設	23ヵ所	23ヵ所	100.0%	23ヵ所	23ヵ所	100.0%	23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所	
総合評価	78.7%			68.4%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み	コロナ禍でのPRの仕方、取り組み方を考えながら支援に繋げていく。 各関係機関や園内の専門職との連携を取り、社会全体の子どもと子育てを支えていく仕組みを広げていくため、地域での子育て力を高め利用者と子育ての喜びを分かち合っていくようにしていく。
成果・課題	専門職(栄養士・看護師・保育士)がいるため、ニーズに合わせた相談が気軽にできる場になっている。 こまめに連絡を取り合い、新型コロナウイルス感染症防止に配慮しながら電話相談や個別の面談、イベント参加等を行うことで、利用者の育児の不安軽減につながっている。 引き続き保育園側が高い意識を持ち、全職員で事業意義を理解し、登録者一人一人に必要な支援を捉え、対応していく。
今後の取組内容	コロナ禍により登録者の減少がみられるので、地域へのおたよりの掲示やポスターなどを通して、当該事業について積極的にPRしていく。 各関係機関との連携を取り、社会全体の子どもと子育てを支えていく仕組みを広げていくため、地域での子育て力を高め利用者と子育ての喜びを分かち合っていくようにしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.32	青空子ども広場事業	所管課	公園緑地課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	就学前の子どもが伸び伸びと遊べる「青空子ども広場」を公園の少ない地域等に設置する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	4ヵ所	4ヵ所	100.0%	4ヵ所	4ヵ所	100.0%	4ヵ所		4ヵ所		4ヵ所	
総合評価	100.0%			100.0%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円										-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、青空子ども広場の必要性について、子ども政策部と協議をすすめていく。
成果・課題	用地の確保が難しく、都市公園の整備に比べ、整備費用(約5,000千円)に見合った子育て政策としての効果が見られない。
今後の取組内容	外環道路用地は暫定的な利用のため、都市公園との違いを明確化し、恒久的な用地の確保を検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.33	子ども家庭支援センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	子どもと子育て家庭に関する総合相談窓口として、保健・福祉・教育等に関する基本的な問い合わせやサービスの紹介に応じるとともに、手続きや相談が必要な場合には、関係機関と連携して適切な支援を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①問合せ・相談件数(延)	6,500件	9,310件	143.2%	6,500件	14,423件	221.9%	6,500件		6,500件		6,500件	
総合評価	143.2%			221.9%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市民や関係機関に事業の周知活動を、また、関係機関とは連携による支援を継続して実施。
成果・課題	子育てに関する相談窓口として浸透し、相談、問合せ件数が多い。相談内容に応じたサービスが紹介出来るように今後も情報収集と情報共有が必要。
今後の取組内容	事業の周知活動と、様々な情報の収集と情報共有を図り、関係機関との連携による支援を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.34	子育てガイドブック	所管課	こども家庭支援課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	本市における子ども・子育てに関する保健・福祉・教育・医療などの情報を網羅した情報誌を隔年で発行し、子育てにかかる行政の総合的な情報をわかりやすく提供します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①発行部数	20,000冊	0冊	0.0%	-	-	-	20,000冊		-	-	20,000冊	
総合評価	0.0%											
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	令和3年度に作成を行い、令和4年4月に電子版(PDF形式)の発行を行った。	
成果・課題	スマートフォンやタブレットでの閲覧がしやすいよう電子版での発行を行ったが、冊子での配布について問い合わせがあるため、今後アンケート調査等実施の上今後の方針について検討していく必要がある。	
今後の取組内容	電子版で発行し編集が容易となるため、制度改正等を加味し年1回程度内容の見直しを行う。	

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.35	子育て応援サイト事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	子育て応援サイト「いちかわっこWEB」により、行政情報のみならず、NPOやサークル等によって実施されているさまざまな子育て支援に関する民間情報を提供します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①アクセス数(月平均)	12,000件	7,449件	62.1%	12,250件	7,733件	63.1%	12,500件		12,750件		13,000件	
総合評価	62.1%			63.1%								
事業費(予算/決算)	1,067千円	1,120千円		1,067千円	1,067千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	さまざまな情報媒体での周知を積極的に行った。
成果・課題	イベント数が復活傾向にあり、登録団体のサイト利用と一般アクセスが盛り返してきた。 コロナ禍での、オンライン発信媒体としての需要を逃さず、ネットの強みを活かしたい。
今後の取組内容	令和4年度（第四四半期）の移行期間を経て、5年度中にサイトのリニューアルを予定している。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.36	利用者支援事業	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	幼稚園、保育園等の子育て関係機関と連絡調整や情報収集を行い、幼稚園、保育園等の紹介や申請方法等をご案内するとともに、就学前の子ども所属先についての情報を幅広く提供していきます。また、「出張子育てナビ」として地域に出向き、利用者支援のサービスを展開します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実施箇所数	2ヵ所	2ヵ所	100.0%	2ヵ所	2ヵ所	100.0%	2ヵ所		2ヵ所		2ヵ所	
②子育てナビ利用者数(延)	9,000人	9,242人	102.7%	9,000人	10,695人	118.8%	9,000人		9,000人		9,000人	
③出張子育てナビ利用者数(延)	600人	0人	0.0%	600人	0人	0.0%	600人		600人		600人	
総合評価	67.6%			72.9%								
事業費(予算/決算)	5,911千円	5,783千円		8,604千円	8,245千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	保護者が見通しを持って就学前の入園先を選択出来るように支援するため、今後も適切な情報提供ができるように、幼稚園や各保育園施設との連携を密にしていきたい。
成果・課題	コロナ禍の影響で、出張子育てナビの実施ができなかった。窓口で、個別に利用者支援をしていく事で、利用者の満足度を維持していきたい。
今後の取組内容	新型コロナウイルスに対応しながらサービスの低下を出来るだけ防いでいきたい。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.37	児童手当	所管課	こども福祉課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るため、中学校修了前の児童を養育している保護者に手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給児童数(延)	700,000人	685,800人	98.0%	700,000人	676,258人	96.6%	700,000人		700,000人		700,000人	
総合評価	98.0%			96.6%								

事業費(予算/決算)	7,093,060千円	7,010,355千円		6,960,640千円	6,870,995千円							-千円
------------	-------------	-------------	--	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、誤りのない適正な支給を行うとともに、手当の手続き時に各種届出の必要性を丁寧に説明することにより、手続き未済等を未然に防ぐ。
成果・課題	(成果) 受給者への制度説明や千葉県担当課との連携を図り、適切な支給を行うことができた。 (課題) 児童手当の各種手続きはインターネットを活用することで電子申請を行うことができるため受給者の負担軽減となるが、電子申請の申請率が低い。
今後の取組内容	引き続き、児童手当の手続き時に各種届出の必要性を丁寧に説明することにより、手続き未済等を未然に防ぐ。 市の広報・市公式Webサイトの活用や、住民記録関係部署との連携を密に図ることで、児童手当制度を広く周知するようにし、手当がより多くの人に支給されるよう努める。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.38	子ども医療費助成	所管課	こども福祉課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	子どもの健やかな成長を願い、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費(保険適用分)の一部を助成します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①助成対象者数(実)	59,135人	60,009人	101.5%	59,135人	59,573人	100.7%	59,135人		59,135人		59,135人	
総合評価	101.5%			100.7%								
事業費(予算/決算)	1,545,639千円	1,192,333千円		1,433,119千円	1,391,813千円							-千円

前年度の <今後の取組内容> に対する取り組み	保健センター等の窓口に、リーフレットを配布するなど、関係各課と連携して、制度の周知を図った。
成果・課題	より安心して子育てできる環境を整えるために、さらなる拡充について慎重に検討する。
今後の取組内容	拡充の検討にあたっては、他の先進自治体の状況を調査・研究する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.39	地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援補助金 (旧幼稚園類似施設園児補助金)	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	幼稚園類似施設を利用する保護者の経済的負担軽減を図るため、補助金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	200人	116人	58.0%	200人	110人	55.0%	200人		200人		200人	
総合評価	58.0%			55.0%								
事業費(予算/決算)	2,947千円	2,947千円		16,200千円	14,740千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援補助金」に移行し、保護者の経済的負担の軽減を図った。											
成果・課題	補助対象施設利用者の経済的負担軽減が、保護者の求める保育サービスの利用につながった。											
今後の取組内容	事業を継続し、引き続き保護者の経済的負担軽減を図っていく。											

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.40	保護児童生徒援助費	所管課	就学支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学校教育に必要な費用の一部を援助します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定者数	2,700人	2,584人	95.7%	2,700人	2,577人	95.4%	2,700人		2,700人		2,700人	
総合評価	95.7%			95.4%								
事業費(予算/決算)	225,688千円	212,120千円		232,918千円	221,435千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	全児童・生徒の保護者へ学校を通じてお知らせ文を配布することに加えて、市公式webサイトおよび広報いちかわでの案内を実施し、保護者への周知徹底を図り、就学援助事業の充実に努めた。
成果・課題	小学校1,540名、中学校1,037名、合計2,577名の認定者に学用品費や校外活動費等の支給をした。
今後の取組内容	前年度と同様に、保護者への周知徹底を図り就学援助事業の充実に努めたい。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.41	特別支援教育就学奨励費	所管課	就学支援課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	特別支援学級および通級指導教室に通学している児童・生徒の保護者に対し、就学に要する費用の一部を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定者数	330人	355人	107.6%	330人	382人	115.8%	330人		330人		330人	
総合評価	107.6%			115.8%								
事業費(予算/決算)	12,599千円	10,875千円		13,960千円	12,498千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	4月に対象児童・生徒の保護者へ制度に関する通知を、6月に申請書の配付を行うことで保護者への周知徹底を図り、特別支援教育就学奨励費事業の充実に努めた。
成果・課題	小学校228人、中学校154人、合計382人を支弁区分1～3に認定し、その区分に応じた費目について支給した。
今後の取組内容	引き続き、特別支援教育就学奨励費事業の周知に努めたい。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.42	子育てのための施設等利用給付	所管課	こども施設入園課
基本目標		3.地域における子育て支援の充実	施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	幼児教育の無償化の対象となる幼稚園(新制度移行園を除く)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を利用している児童の保護者の経済的な負担軽減を目的に国の定めた額を上限として給付金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	3,850人	4,479人	116.3%	3,571人	3,913人	109.6%	3,571人		3,571人		3,571人	
総合評価	116.3%			109.6%								

事業費(予算/決算)	1,196,037千円	1,142,825千円		1,197,158千円	1,081,124千円							-千円
------------	-------------	-------------	--	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新入園児及び進級児の保護者に対し、園を通じて制度の周知を行うことで、円滑な運用をすることができた。
成果・課題	幼児教育・保育の無償化事業を適切に運用することで、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。
今後の取組内容	引き続き制度を継続し、保護者の負担軽減を図っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	新制度未移行園における、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降(小学校第3学年終了前の子どもから数えて)の子どもに対して給食費の一部を補助します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	315人	198人	62.9%	274人	238人	86.9%	274人		274人		274人	
総合評価	62.9%			86.9%								
事業費(予算/決算)	1,603千円	1,363千円		3,618千円	1,563千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	HPや園を通じて制度の周知を行った。
成果・課題	多子世帯や低所得世帯の児童に対して給食費の一部を補助することで、新制度に移行している幼稚園との均衡を保つことができた。
今後の取組内容	引き続き、対象となる世帯からの請求もれ等がないよう、制度周知を十分に行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.44	利用者支援事業(母子保健型)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠・出産・子育てに対する安心感を醸成し、児童虐待の発生予防につなげるため、妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行う窓口を設置し、妊娠届出時の相談や子育て・健康相談に保健師等が対応する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①母子保健相談窓口 来所件数	5,500人	6,230人	113.3%	5,500人	7,729人	140.5%	5,500人		5,500人		5,500人	
総合評価	113.3%			140.5%								
事業費(予算/決算)	37,988千円	27,291千円		33,940千円	19,957千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	家庭訪問時や市の公式ホームページなどで周知を行ったことで、来所者が増加した。
成果・課題	妊娠期だけではなく、乳児期に防災セットの配付と共にマイプランを作成することで、子育て期の相談窓口の周知ができ、個々の状況に応じた相談件数の増加に繋がった。
今後の取組内容	母子保健相談窓口アイティで子育てマイプランをもとに具体的な母子保健サービスの説明や相談を受けられることや、乳児用防災セットを配布していることをホームページ等で周知し、個々の状況に応じた相談を実施し、来所者数の増を目指す。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.45	妊婦・乳幼児健康診査事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊婦・乳児に対して一般健康診査を医療機関に委託して実施し、異常の有無を早期に把握し適切な指導を行い、健康の保持増進を図ります。これについては、母子健康手帳発行時に受診票を配布して費用助成を行います。また、1歳6か月児・3歳児健康診査を実施し、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、精神的・身体的発育発達、基本的生活習慣、歯科衛生など多角的な健診を行い、幼児の健全な発育・発達を促します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受診回数(妊婦一般健康診査)	14回	14回	100.0%	14回	14回	100.0%	14回		14回		14回	
②受診回数(乳児一般健康診査)	2回	2回	100.0%	2回	2回	100.0%	2回		2回		2回	
③実施回数(1歳6か月児健康診査)	48回	54回	112.5%	48回	48回	100.0%	48回		48回		48回	
④実施回数(3歳児健康診査)	48回	54回	112.5%	48回	48回	100.0%	48回		48回		48回	
総合評価	106.3%			100.0%								

事業費(予算/決算)	518,303千円	491,921千円		519,902千円	503,153千円							-千円
------------	-----------	-----------	--	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・新型コロナウイルス感染予防に配慮した健診の検討を重ねて、支援が必要な家庭へ育児相談ができるよう対応した。また、健やか親子21の項目については引き続き、分析を行っていく。
成果・課題	・幼児健診の受診率は低下しており、原因を把握して健診内容の見直しを行う。また、健診未受診者においても受診勧奨を働きかけるような取り組みが必要である。
今後の取組内容	・集団健診では、引き続き感染拡大防止策に努めながらも、保護者と一緒に児の発達を確認を行い保健指導の内容を充実させる。また、集団歯科健診でアンケート調査を実施し、健診のニーズについて実態把握する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.46	母子訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠・出産・育児に対する不安を軽減するとともに疾病の予防・健康の増進を図るため、地区担当保健師が対応します。妊娠届出書をもとに支援が必要な方や希望する方へ妊婦訪問、出生連絡票をもとに新生児および1～2か月児のいる家庭の全戸訪問、また希望者や育児相談事業、健康診査、健康教育等から支援が必要なご家庭に訪問し、個別あるいはご家庭のニーズに応じた相談・指導を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(実)	4,323人	3,862人	89.3%	4,323人	3,813人	88.2%	4,323人		4,323人		4,323人	
総合評価	89.3%			88.2%								
事業費(予算/決算)	642千円	595千円		749千円	691千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	より適切な支援時期に訪問することで、育児不安の軽減および産後うつ病の防止を図った。
成果・課題	家庭訪問を実施するにあたっては原則、玄関先で目視、帰所後に改めて架電し聞き取りにて状況を把握するなど、接触を減らす感染症予防対策を講じて実施した。
今後の取組内容	感染症対策を十分に行い、家庭訪問を実施していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.47	保健推進員活動事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	保健推進員が全戸訪問を行い、市民と行政のパイプ役として保健事業のPR、健康相談窓口の案内、保護者に対する4か月赤ちゃん講座への参加の呼びかけ等を行い、市民の健康の保持・増進が図られるよう支援活動を推進します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①保健推進員	150人	102人	68.0%	150人	102人	68.0%	150人		150人		150人	
②訪問対象件数	4,323人	934人	21.6%	4,323人	1,143人	26.4%	4,323人		4,323人		4,323人	
総合評価	44.8%			47.2%								
事業費(予算/決算)	6,362千円	5,321千円		5,712千円	5,219千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	- 新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響等により、予定した推進員の委嘱数に満たなかった。 - 職員や保健推進員にアンケートを実施し、令和4年度の活動内容の変更について検討した。 - 新型コロナウイルス感染症拡大のため、対象者・保健推進員の安全に考慮し、なるべく対面せずにインターフォン越しで情報提供を行った。
成果・課題	- 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、人員確保に努めていく。 - 令和4年度よりアンケート結果を踏まえ、訪問対象者を変更することとし、スムーズに事業運営ができるように活動状況の把握に努めていく。 - 感染予防に留意しながら、多くの方に直接情報を伝えることができた。
今後の取組内容	- 新型コロナウイルス感染症の感染状況に合わせ、安全に考慮した活動方法を検討していく。 - 訪問対象者を生後3か月過ぎの赤ちゃんがいる家庭(第1子)と転入されたお子さん(生後4か月～1歳未満)がいる家庭へ変更や地区活動共有シートの導入など変化が多いため、活動状況を保健師や保健推進員と共有し、見直しが必要な内容については随時検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.48	プレ親学級	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	初めて出産を経験する家庭が安心して出産を迎えられるように、妊娠中の過ごし方・栄養・出産・育児についての講義や沐浴実習等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①プレ親学級参加者数(妻・夫)(延) 2ヵ所で実施	2,788人	837人	30.0%	2,788人	1,866人	66.9%	2,788人		2,788人		2,788人	
総合評価	30.0%			66.9%								

事業費(予算/決算)	1,814千円	1,350千円		1,801千円	1,330千円							-千円
------------	---------	---------	--	---------	---------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	昨年度作成した市川市公式YouTubeチャンネルで配信している育児に関する内容に追加して、妊娠期、産後に関する動画を作成し、妊婦やご家族に向けて理解が深められるように努めた。また、教室で使用していたテキストを、母子保健相談窓口アイティで初産婦や個別対応が必要な妊婦へ配布することで対応した。 ※令和3年度実績は、アイティでテキスト配布し、相談対応した数値。
成果・課題	新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、実施方法を参加型から動画配信型に一時切替えた結果、感染に不安がある方、日程の都合がつかず受講しなかった妊婦やその家族も視聴でき、経産婦も育児のやり方を振り返ることができた。
今後の取組内容	引き続き、新型コロナウイルス感染対策のため、動画配信を母子保健相談窓口アイティで周知し、妊婦とその家族の出産や育児のイメージを持たせ、夫婦で考える機会を与えていく。またこれから児の誕生を迎える家族に対して、保健師が地域へ足を運ぶ形式でマタニティ教室を開催し健康教育を実施することにより、妊娠期から子育て期まで切れ目のないサポートの実施に努める。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.49	4か月赤ちゃん講座	所管課	保健センター健康支援課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	疾病の早期発見・健康保持を図るための支援として、集団で発育、発達、基本的生活習慣および離乳食の進め方等の講義、計測、個別相談を実施します。また、保護者の育児に関する孤立化の防止を支援します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加組数(実)	3,000組	587組	19.6%	3,000組	340組	11.3%	3,000組		3,000組		3,000組	
②開催回数	84回	28回	33.3%	84回	38回	45.2%	84回		84回		84回	
総合評価	26.5%			28.3%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		1,801千円	1,330千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・令和2年度は市内公民館が新型コロナウイルス感染拡大の影響で閉館になったため、保健センター、南行徳保健センター、妙典子育て支援センターの3会場のみで実施した。感染拡大の影響で中止の期間も多かったため講座の回数は少なく、健やか親子21の項目の把握・分析も十分ではなかった。
成果・課題	会場が市内公民館を拠点にした7会場から3会場になったため遠方の親子にとっては来所が難しい状況であった。 感染拡大の影響で講座の実施も4～7月、11～1月中旬のみであったため、健やか親子21の項目の把握件数も少数で、分析も難しい状況であった。
今後の取組内容	今後は講座参加後も来所できる場として、地域に根差した会場で実施出来るよう子ども館など子育て支援施設等での実施を検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.50	離乳食教室(1回食・2回食)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	乳幼児の健やかな成長を目指し、保護者の育児に対する不安を軽減するため、離乳食(1回食・2回食)の進め方の講義と実演・試食を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者数(1回食) (延)	1,400人	333人	23.8%	1,400人	441人	31.5%	1,400人		1,400人		1,400人	
②開催回数(1回食)	58回	45回	77.6%	58回	54回	93.1%	58回		58回		58回	
③参加者数(2回食) (延)	1,200人	234人	19.5%	1,200人	233人	19.4%	1,200人		1,200人		1,200人	
④開催回数(2回食)	56回	38回	67.9%	56回	42回	75.0%	56回		56回		56回	
総合評価	47.2%			54.8%								
事業費(予算/決算)	1,814千円	1,350千円		1,801千円	1,330千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで開催し、保護者への離乳食に対する不安を軽減した。「いちかわっこアプリ」の通知やメール配信を利用し、対象月齢の保護者への情報を発信した。
成果・課題	感染予防対策を徹底し、安心して参加していただける体制を作り、離乳食に対する不安軽減に努めた。
今後の取組内容	新型コロナウイルスの感染防止対策を行いながら安全に教室を運営する。また感染状況を踏まえ定員や試食について検討する。また、個別の相談にも対応していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.51	妊婦栄養教育	所管課	保健センター健康支援課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠中の食生活について、夫婦一緒に学ぶことをきっかけに、妊婦自身の健康と生まれてくる赤ちゃんを含めた家族の健康づくりにつなげるため、講義、グループワーク等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者数(延)	550人	112人	20.4%	550人	0人	0.0%	550人		550人		550人	
②開催回数	24回	11回	45.8%	24回	0回	0.0%	24回		24回		24回	
総合評価	33.1%			0.0%								
事業費(予算/決算)	1,814千円	1,350千円		1,801千円	1,330千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市公式Webサイトに妊娠中の食事のポイント等、また個別栄養相談の案内を掲載し、妊婦及びその家族等の不安軽減をはかった。
成果・課題	妊娠中の食事のポイント、妊娠中に積極的に取りたい栄養素や、気を付けたいこと等を市公式Webサイトに掲載し、繰り返し確認できることで、理解を深められるようにした。
今後の取組内容	市公式Webサイト等を活用し、妊娠期の食生活についての不安解消とともに、家族の健やかな食生活について周知する。また、新型コロナウイルス感染拡大により、休止している参加型の講座の開催を検討。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊婦歯科健診:指定歯科医院にて個別健診を行う。 歯みがきレッスン:歯みがき指導や個別相談を実施する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①妊婦歯科健診参加者数(延)	1,000人	1,337人	133.7%	1,000人	1,656人	165.6%	1,000人		1,000人		1,000人	
②歯みがきレッスン参加者数(延)	1,000人	203人	20.3%	1,000人	252人	25.2%	1,000人		1,000人		1,000人	
総合評価	77.0%			95.4%								

事業費(予算/決算)	9,409千円	9,408千円		12,178千円	11,460千円							-千円
------------	---------	---------	--	----------	----------	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	妊婦歯科健診については、母子手帳の別冊に受診券を同封し、さらなる受診率の向上を目指した。歯みがきレッスンについては、年齢枠を外して、多くの対象者に参加してもらえるような講座とした。
成果・課題	妊婦歯科健診については、前年度よりも受診率が上がった。歯みがきレッスンは、0歳～就学前の対象者に実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した期間があり、実施回数が減ったことにより実績が減少した。また、実技練習を模型での実施に変更するなど感染防止対策を行い、歯みがき指導が行えた。
今後の取組内容	歯みがきレッスンについては、教室が開催できない状況でも市民へ広く情報提供を行えるよう、市公式webページへの情報掲載を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.53	予防接種事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	乳幼児の予防接種は、出生届、転入の際等に「市川市予防接種手帳」を交付、学童以降の予防接種については、対象年齢に個別通知を郵送し、個別に医療機関で実施する。予防接種(ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、おたふくかぜ、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん)を個別に実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①接種者数(延)	116,550人	110,376人	94.7%	121,100人	100,080人	82.6%	121,100人		121,100人		121,100人	
総合評価	94.7%			82.6%								
事業費(予算/決算)	1,136,598千円	1,118,193千円		1,195,934千円	1,052,585千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市川市予防接種手帳を作成し、市民課窓口等において出生届や転入届出者に交付した。また、市公式サイト及び市広報紙で予防接種の必要性や重要性に対する周知を行った。
成果・課題	主に、日本脳炎予防接種者数の減により、達成率が前年度を下回った。大きな要因として、日本脳炎ワクチンの供給不足により、第Ⅰ期(3回)、第Ⅱ期(1回)の合計4回接種の内、国からの通知により第Ⅰ期の2回分が優先され、接種できなかった方がいたと考えられる。
今後の取組内容	予防接種の実施にあたっては、引き続き、市川市医師会等と契約を締結し個別予防接種を実施していく。また、予防接種の必要性や重要性については、引き続き「予防接種対象年齢での個別通知」、「予防接種手帳」、「市公式サイト」等で周知を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.54	産後ケア事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	産後の援助を十分に受け付けられない産婦およびその乳児に対し、看護職等によるケアを実施することにより、産婦の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産婦自身がセルフケア能力を育むことで、健やかな育児ができるよう支援する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①産後ケア事業(宿泊型)利用者数	50人	67人	134.0%	50人	102人	204.0%	50人		50人		50人	
総合評価	134.0%			204.0%								
事業費(予算/決算)	12,929千円	12,926千円		16,620千円	16,619千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	利用者の希望に添えるよう医療機関と連携し、事業を進めた。
成果・課題	出産年齢の上昇等により、産後の育児支援を祖父母等から十分に受けられないことや感染症拡大の影響から、今後も産後ケアの需要は高まっていくと考える。それらのニーズに対応できるよう、医療機関と連携を図り進めていきたい。
今後の取組内容	利用できる医療機関の拡大を検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.55	不妊治療助成事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担を軽減するため、治療費を一部助成する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①申請者数(延)	515人	707人	137.3%	515人	1,640人	318.4%	515人		515人		515人	
総合評価	137.3%			318.4%								
事業費(予算/決算)	43,209千円	43,205千円		91,555千円	89,863千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	一般不妊治療費助成を開始した。令和3年度実績 特定1,197人、一般443人 計1,640人 年度途中で予算の補正・流用して対応した。
成果・課題	制度の周知が課題であったが、本市の特定不妊治療費助成制度の周知が進み、申請件数が計画を上回った。
今後の取組内容	令和3年度から一般不妊治療費の一部助成を開始する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.56	急病診療所運営事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	①急病診療所 急病患者の応急処置を行う診療所。休日や夜間に内科、小児科、外科(土、日、祝日および年末年始のみ)の診療を実施。 ②休日急病等歯科診療所 歯科患者の応急処置を行う歯科診療所。日、祝日、盆期および年末年始に診療を実施。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)(急病診療所)	17,000人	4,359人	25.6%	17,000人	5,706人	33.6%	17,000人		17,000人		17,000人	
②医師の待機日数(急病診療所)	365日	365日	100.0%	365日	365日	100.0%	365日		365日		365日	
③施設数(急病診療所)	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所		1ヵ所		1ヵ所	
④利用者数(延)(休日急病等歯科診療所)	560人	567人	101.3%	560人	400人	71.4%	560人		560人		560人	
⑤医師の待機日数(休日急病等歯科診療所)	75日	75日	100.0%	72日	74日	102.8%	75日		75日		73日	
⑥施設数(休日急病等歯科診療所)	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所		1ヵ所		1ヵ所	
総合評価	87.8%			84.6%								
事業費(予算/決算)	329,405千円	318,153千円		478,439千円	454,232千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	今後も、医師会、歯科医師会、薬剤師会等関係機関の協力が不可欠なため、定期的に協議を続け問題発生時には速やかに解決する等、円滑な運営に努めていく。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により患者が増加し、利用者数が前年度を上回ったが、前年度に掲げた取り組みを実施したことで、円滑な運営が実現できた。
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染防止対策に努め、さらに円滑な運営に努める。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.57	あんしんホットダイヤル	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	あんしんホットダイヤル(市川市民専用)急病対応が可能な医療機関の案内や、介護や子育ての相談を専用スタッフが24時間電話等で受け付けている。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用件数	24,000件	21,370件	89.0%	24,000件	20,412件	85.1%	24,000件		24,000件		24,000件	
総合評価	89.0%			85.1%								
事業費(予算/決算)	27,456千円	27,456千円		28,609千円	28,336千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	さらに利用件数を増やすため、広報やホームページの周知を積極的に行う。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症に関する相談窓口として健康に関することや一般的な問い合わせを行うコールセンターを疾病予防課で開設したことや、受診控えがあったことから相談件数が減少したと考えられる。
今後の取組内容	さらに利用件数を増やすため、広報やホームページなどを活用し、周知機会を増やす。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.58	2次救急医療運営事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標		4.子どもと子育て家庭の健康づくり	施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	主治医や急病診療所では扱えない病気、入院・手術が必要な場合および急病診療所の対応時間外における受け入れ体制の充実のため、救急医療体制(2次)を整備する。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	104人	126人	121.2%	104人	141人	135.6%	104人		104人		104人	
②医師の待機日数	365日	365日	100.0%	365日	365日	100.0%	365日		365日		365日	
③施設数	8ヵ所	7ヵ所	87.5%	8ヵ所	7ヵ所	87.5%	8ヵ所		8ヵ所		8ヵ所	
総合評価	102.9%			107.7%								
事業費(予算/決算)	82,593千円	82,593千円		82,652千円	82,652千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	継続して医師会等の関係機関の協力を得て、医療体制の充実を図るようにしていく。
成果・課題	医師会等関係医療機関の協力を得ながら事業を継続することができ、利用者数も増加することとなった。
今後の取組内容	継続して医師会等の関係機関の協力を得て、医療体制の充実を図るようにしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.59	2.5次救急医療運営事業	所管課	保健医療課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	脳血管疾患、循環器疾患等の重篤救急患者および小児科をはじめ、夜間・休日の対応の少ない診療科の受け入れ体制の充実のため、1次・2次の救急医療機関の後方病院的役割を担うため整備された救急医療体制(2.5次)を維持します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①医師の待機日数 (小児科医)	365日	365日	100.0%	365日	365日	100.0%	365日		366日		365日	
②施設数(市内の小 児科医療機関)	3ヵ所	3ヵ所	100.0%	3ヵ所	3ヵ所	100.0%	3ヵ所		3ヵ所		3ヵ所	
総合評価	100.0%			100.0%								
事業費(予算/決算)	107,426千円	107,426千円		108,048千円	107,643千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	小児科について2.5次医療機関での小児科医の待機日数を年365日とするなど、引き続き2.5次医療体制の維持を図る。
成果・課題	小児科については、市内(順天堂大学医学部附属浦安病院、東京ベイ浦安・市川医療センターを含む)の2.5次病院の3院で365日体制の医療体制をとっている。 小児科は2.5次の医療機関への搬送が約8割と高いことから、今後も2.5次医療体制の維持を図る。
今後の取組内容	小児科について2.5次医療機関での小児科医の待機日数を年365日とするなど、引き続き2.5次医療体制の維持を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.60	要保護児童への支援事業(要保護児童対策地域協議会)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	11.虐待防止・対応のための取り組みの充実
事業内容	要保護児童等への適切な支援を実施するため、協議会を活用して、関係機関(警察、法務局、児童相談所等)国県の関係機関、市関係機関、医師会、歯科医師会、人権擁護委員協議会、学校長連絡協議会、民生委員児童委員協議会、青少年相談員連絡協議会等)の情報を共有し、支援内容の検討・評価・進行管理を行うなどして、連携を強化します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①支援児童数(実)	550件	700件	127.3%	550件	913件	166.0%	550件		550件		550件	
総合評価	127.3%			166.0%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	要保護児童対策地域協議会における関係機関との情報共有、連携を継続的に実施。
成果・課題	要保護児童対策地域協議会における関係機関との情報共有や、会議等での支援内容の検討が図れたことにより、関係機関との連携や支援体制づくりにつながっている。
今後の取組内容	要保護児童対策地域協議会における関係機関との情報共有と連携を継続的に図ることにより支援体制の強化を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.61	養育支援訪問事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	11.虐待防止・対応のための取り組みの充実
事業内容	児童虐待相談や保健センターの新生児訪問等により、児童の養育について積極的に支援することが必要と判断される家庭に対し、ヘルパー等を派遣して養育に関する指導、助言、家事・育児援助等を行うことにより、家庭における児童の適切な養育環境を確保していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者(実)	6件	9件	150.0%	6件	7件	116.7%	6件		6件		6件	
総合評価	150.0%			116.7%								
事業費(予算/決算)	732千円	1,034千円		932千円	932千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	養育力の低い家庭への支援として、また、虐待予防効果が見込まれる家庭に導入を図る。
成果・課題	ネグレクトや養育困難家庭において、集中的な居宅支援を行うことにより子どもの安全(生活環境改善や見守り)が図れた。
今後の取組内容	養育力が低く、虐待予防効果が見込まれる家庭への導入を進める。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.62	児童扶養手当(母子家庭)	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①支給児童数(延)	36,320人	31,244人	86.0%	36,320人	30,169人	83.1%	36,320人		36,320人		36,320人	
総合評価	86.0%			83.1%								
事業費(予算/決算)	950,347千円	882,994千円		929,016千円	851,825千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新規認定時や各種届出の際に、児童扶養手当の制度説明・周知を徹底し、未届を防止していくと共にひとり親世帯の生活の安定と自立を促進に向けた、適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援事業の制度について周知を図り、支援を行っていく。
成果・課題	(成果)離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に制度の案内を行い、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。 (課題)児童扶養手当受給者は、非正規雇用や養育費をもらっていない等の理由から低収入の世帯が多く、十分に生活が安定している状況とはいえない。
今後の取組内容	離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に児童扶養手当の制度を案内し、未届けを防止すると共に必要に応じ、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援等、ひとり親の自立支援制度の案内・利用を促進することで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.63	児童扶養手当(父子家庭)	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	父子家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①支給児童数(延)	1,542人	1,213人	78.7%	1,542人	1,250人	81.1%	1,542人		1,542人		1,542人	
総合評価	78.7%			81.1%								
事業費(予算/決算)	950,347千円	882,994千円		929,016千円	851,825千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新規認定時や各種届出の際に、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援事業の制度について周知を図り、支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を促進する。
成果・課題	(成果)離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に制度の案内を行い、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。 (課題)児童扶養手当受給者は、非正規雇用や養育費をもらっていない等の理由から低収入の世帯が多く、十分に生活が安定している状況とはいえない。
今後の取組内容	離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に児童扶養手当の制度を案内し、必要に応じ、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.64	ひとり親家庭等医療費助成事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭および父母のいない児童を養育する家庭の福祉の増進を図るため、これらの家庭の医療費(保険適用分)の一部を助成します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①助成対象者数(実)	1,276人	1,085人	85.0%	1,276人	3,604人	282.4%	1,276人		1,276人		1,276人	
総合評価	85.0%			282.4%								
事業費(予算/決算)	32,748千円	30,927千円		61,569千円	61,472千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	行徳支所等の窓口にて、リーフレットを配布するなど、関係各課と連携し、また、広報いちかわ等により、市民への周知を図った。
成果・課題	令和3年11月から、現物給付化を開始した。
今後の取組内容	現物給付化に当たって、対象者の申請漏れを防ぐため、市民への周知をより一層徹底する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.65	遺児手当支給事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	両親もしくはどちらか一方が死亡、1年以上の生死不明または障がいとなった場合、その児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①支給児童数(延)	2,082人	1,826人	87.7%	2,082人	1,870人	89.8%	2,082人		2,082人		2,082人	
総合評価	87.7%			89.8%								
事業費(予算/決算)	15,347千円	13,427千円		14,820千円	13,621千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き関係課との連携を行いつつ、制度への理解及び周知の充実を図る。
成果・課題	義務教育修了前の遺児を養育している保護者に対して手当を支給し、その児童の健全な育成を図ることができた。
今後の取組内容	引き続き関係課との連携を行いつつ、制度への理解及び周知の充実を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.66	ひとり親相談事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭の生活や就労に関して、母子自立支援員が相談に応じ、自立に向けた相談・支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数	210件	28件	13.3%	210件	155件	73.8%	210件		210件		210件	
②相談員の体制	2人	2人	100.0%	2人	2人	100.0%	2人		2人		2人	
総合評価	56.7%			86.9%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	相談窓口の周知を継続し、家庭の状況に応じた相談支援を行う。
成果・課題	(成果)電話や来所相談において、個々の状況に応じた相談支援を実施することができた。 (課題)相談実績が少ない。
今後の取組内容	児童扶養手当新規認定時や各種届出の際にも相談窓口の周知を行い、相談者の生活状況や意向にそった相談支援を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.67	母子の緊急一時保護事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	経済的困窮、DV避難、火災等により居所がなくなってしまった母子を、施設において一時的に保護するとともに、自立に向けた支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	25世帯	73世帯	292.0%	25世帯	0世帯	0.0%	25世帯		25世帯		25世帯	
総合評価	292.0%			0.0%								
事業費(予算/決算)	234千円	753千円		102千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	家庭の状況に応じて母子の安全を確保し、自立に向けた支援を図る。
成果・課題	突発的に緊急一時保護が必要となる場合に対応できるように支援体制を整えておく必要がある。
今後の取組内容	家庭の状況に応じ、自立または安全確保に向けた支援を実施する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.68	ひとり親家庭自立支援事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭の父・母が、就労に必要な知識や技能を修得するために教育訓練講座(医療事務、ホームヘルパー等)を受講した場合、講座終了後に受講料の2割相当額を支給し、自立を支援します。また、看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得することを支援するため、1年以上養成機関等で修学する場合、生活費の負担軽減のため高等技能訓練促進費等を支給します。また、就労を希望する場合には、母子自立支援員が相談者の意向や生活状況、就労経験等を考慮して、ハローワークと連携しながら相談者の状況に合った就労支援プログラムを作成し、自立を支援します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①教育訓練給付金支給件数(実)	6人	9人	150.0%	6人	4人	66.7%	6人		6人		6人	
②高等技能訓練促進費等支給件数(実)	8人	7人	87.5%	8人	7人	87.5%	8人		8人		8人	
③自立支援プログラム作成事業利用者数(実)	5人	2人	40.0%	5人	1人	20.0%	5人		5人		5人	
総合評価	92.5%			58.1%								
事業費(予算/決算)	10,801千円	8,292千円		9,911千円	8,216千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	制度の利用につながるよう、児童扶養手当の申請窓口で周知、利用相談を実施した。また、離婚前後親支援モデル事業を活用した、養育費確保支援事業の検討・協議を行った。
成果・課題	(成果) 令和2年度よりこども家庭支援課から事業移管されたことから、一つの窓口でまとめて相談や案内を行うことが可能となり、利用者の負担軽減につながっている。 (課題) ひとり親家庭に対する自立支援事業の制度周知の徹底及び国の離婚前後親支援モデル事業を活用した養育費確保支援事業の実施
今後の取組内容	引き続き、児童扶養手当新規認定時や各種届出の際に、自立支援等の制度について周知を図り、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援を行うこと、そして国の離婚前後親支援モデル事業を活用した、養育費確保支援事業の実施により、ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.69	こども発達相談室事業	所管課	発達支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	発達の支援が必要な子どもの相談を受け付け、一人ひとりに応じた個別支援計画に基づき、個別及びグループ支援や家族支援を行います。(継続ケースについては、心理療法、言語療法は、小学3年まで。また作業療法、理学療法については、18才まで。)さらに公共施設等で、相談と指導の地域拠点を定期的に設け、継続的な支援を受けやすくなるようにします。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数	11,000件	8,769件	79.7%	11,000件	11,020件	100.2%	11,000件		11,000件		11,000件	
②対象年齢	小学校3年まで	小学校3年まで	100.0%	小学校3年まで	小学校3年まで	100.0%	小学校3年まで		小学校3年まで		小学校3年まで	
③施設数	5ヵ所	5ヵ所	100.0%	5ヵ所	5ヵ所	100.0%	5ヵ所		5ヵ所		5ヵ所	
総合評価	93.2%			100.1%								
事業費(予算/決算)	25,090千円	23,113千円		3,937千円	3,592千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	緊急事態宣言解除により、来所での相談希望者が増えた。しかし感染対策としての消毒時間確保のため相談対応枠を増やすことができず、電話相談から初回面談までの待機期間を短縮することができなかった。継続の個別療育については民間事業所利用を紹介するなどして、保護者のニーズに対応した。
成果・課題	相談件数は11,020件となり、数値目標を達成した。 しかし電話相談から初回面談までの待機期間を短縮することができなかった。電話相談から初回面談までの待機期間の短縮が今後も課題となっている。
今後の取組内容	待機期間短縮のために、継続個別療育ケースの支援頻度の見直しと、初回面談受け入れ枠の増設を行う。また引き続き民間事業所の利用を提案し、頻度多く療育を希望される保護者のニーズに対応していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.70	発達障がい理解と支援のための研修	所管課	発達支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	障がい児への理解の促進及び教育や保育現場で活かせるような障がいの特性を理解した支援や援助の方法を習得していくための研修や、あおぞらキッズ・おひさまキッズの療育現場を活用した実技研修会を開催していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受講者数(延)	400人	155人	38.8%	400人	200人	50.0%	400人		400人		400人	
②研修の実施	40回	13回	32.5%	40回	21回	52.5%	40回		40回		40回	
総合評価	35.6%			51.3%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	感染予防のため、療育現場研修はできなかったが、各園での情報共有がよりスムーズになるよう、解説付き資料を配布し、発達障がい特性の研修を実施した。
成果・課題	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、研修回数や参加人数制限は継続して実施した。保育士向けのフォローアップ研修においては、解説付きの研修資料を作成し、支援方法を丁寧に検討した。参加園が取り組む支援の広がりが窺え、研修の効果を高めた。ビデオにて取り組みの紹介をした。支援の実際を映像で見ることによって、支援方法の理解を進めた。
今後の取組内容	研修参加人数を制限しつつ実施するとともに、解説付きの研修資料配布を継続し、研修後に各園での支援が広がるよう、地域の支援者の障がい特性理解を進めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.71	発達障害児保育(保育園)	所管課	こども施設運営課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	配慮を要する子どもの保育の実施にあたっては、こども発達センターの指導・助言を受け、連携してすすめていきます。また、保育士に対する研修も実施していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①障がい児受入可能施設	175ヵ所	197ヵ所	112.6%	196ヵ所	209ヵ所	106.6%	213ヵ所		223ヵ所		223ヵ所	
総合評価	112.6%			106.6%								
事業費(予算/決算)												-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	継続した研修を通して、保育力の維持向上へとつなげ、保育の実践に活かせる研修会を実施する。
成果・課題	研修により保育力向上につながっている。今年度は新型コロナでZOOM等での研修で学びを深めた。
今後の取組内容	今年度同様工夫した研修で、保育力の向上に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.72	幼児教育相談	所管課	指導課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	特別支援教育の充実を図るため、幼児教育相談員が公立・私立幼稚園を巡回し、教諭への指導助言や保護者の相談に対応します。また、未就学児をもつ保護者の相談にも対応します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数(延)	900件	1,056件	117.3%	900件	1,146件	127.3%	900件		900件		900件	
②相談員体制	5人	5人	100.0%	5人	5人	100.0%	5人		5人		5人	
総合評価	108.7%			113.7%								
事業費(予算/決算)	3,743千円	3,444千円		3,713千円	3,325千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	相談窓口の周知を継続し、各幼稚園の状況、要望に応じた相談支援を実施。
成果・課題	公立幼稚園6園、巡回を希望する私立幼稚園23園の教諭や保護者、地域の未就学児をもつ保護者を合わせて、延べ1,146件の子どもに関する問題や悩み等について、多くの相談を受けることができた。指導・助言や情報提供などを通して必要な支援や特別支援教育への理解を図ることができた。
今後の取組内容	相談件数が増えている現状から、今後も幼稚園や地域の要望に十分に答えることができるよう事業の推進に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.73	雇用促進奨励金(母子家庭の母等)	所管課	商工業振興課
基本目標		6.仕事と子育ての両立支援	施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	母子家庭の母等の常用雇用を促進するため、公共職業安定所の紹介等で母子家庭の母等を雇用した事業主に対して奨励金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	7人	3人	42.9%	7人	3人	42.9%	7人		7人		7人	
総合評価	42.9%			42.9%								
事業費(予算/決算)	3,803千円	3,580千円		3,916千円	3,390千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	申請案内を送付した事業主に対し、申請漏れがないよう呼びかけを行った。 また、労働環境が向上するよう、事業主に対して働き方改革に関する情報提供をメールマガジン等で行った。 あわせて、コロナ禍において安易な雇止めがされないよう、事業主が利用できる国の助成金制度等について、市公式webサイト、新型コロナ関連チャットボット等で情報提供を行った。
成果・課題	申請率が依然として低いことから、目標値に達しなかった。 ホームページで制度の詳細や様式等の案内を行い、申請漏れがないよう個別に案内をしているが、対象者が退職している、市外に転出している等で申請の条件を満たさない場合がある。母子家庭の母等が長く働き続けることができる環境を整えていくことも課題である。
今後の取組内容	引き続き事業主に申請案内を送付し、申請漏れがないよう呼びかけていく。 また、労働環境が向上するよう、市公式webサイトやメールマガジン等を用いて、事業主に対し働き方改革に関する情報提供を行う。 さらに、コロナ禍において安易な雇止めがされないよう、また積極的な採用活動が行われるよう、国の助成金制度等の積極的な周知を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.74	いちかわ子育て応援企業認定事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	6.仕事と子育ての両立支援		施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	子育てにやさしいまちづくりを推進するため、子どもや子育てにやさしい取り組みを進める企業を「いちかわ子育て応援企業」として認定します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①新規認定企業数	5社	0社	0.0%	5社	0社	0.0%	5社		5社		5社	
総合評価	0.0%			0.0%								
事業費(予算/決算)	0千円	0千円		0千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市ホームページで随時募集した。
成果・課題	「いちかわ子育て応援企業」の活用方法の見直しを課題とする。
今後の取組内容	市広報紙・ホームページ等による周知活動に加え、事業の活用方法を考える。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和3年度>

事業名	No.75	家族の週間事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	6.仕事と子育ての両立支援		施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	内閣府が定める「家族の日」(11月第3日曜日)、その前後一週間の「家族の週間」に併せ、地域の企業・NPO等の協力により、子育て家庭を対象としたイベントを実施するとともに、公共施設の入場料等のサービス等を実施します。これにより、「家族の大切さ」「家族を支える地域の力」について啓発し、地域全体で子育て家庭を支援していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者(延)	7,000人	0人	0.0%	7,000人	0人	0.0%	7,000人		7,000人		7,000人	
②参加企業・団体	50団体	0団体	0.0%	50団体	0団体	0.0%	50団体		50団体		50団体	
総合評価	0.0%			0.0%								
事業費(予算/決算)	442千円	0千円		323千円	0千円							-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	コロナ対策の為、イベントが実施できなかった。
成果・課題	令和2年度に続き、令和3年度もイベントの開催を見合わせた。社会に合わせた事業のあり方を考えていく。
今後の取組内容	民間と提携した大規模イベントの開催は難しい状態が続いている。4年度は、講演会による家族の週間啓発を予定。

4. 事業別補助金交付状況

≪ 表の見方 ≫

- ・「国県補助事業」: 国の補助金、または、県の補助金を受けて事業を実施している
- ・「市単独事業」 : 上記以外

事業No.	事業名	国県補助事業	市単独事業
1	子どもの権利保障啓発事業	○	○
2	子ども実行委員会設置事業		○
3	放課後保育クラブ運営事業(放課後児童健全育成事業)	○	
4	子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室)	○	
5	こども館運営事業(小学生～18歳未満)		○
6	特定教育・保育施設の整備	○	
7	特定地域型保育事業の整備	○	
8	認定こども園の普及促進	○	
9	時間外保育事業(延長保育事業)		
10	休日保育事業		
11	一時預かり事業		
12	預かり保育事業(幼稚園)		○
13	病児・病後児保育事業	○	
14	認可外保育園園児補助金		○
15	保育園の第三者機関評価事業		
16	新規参入施設等への巡回支援		
17	こどもショートステイ事業(子育て短期支援事業)	○	
18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修		
19	地域子育て支援センター事業	○	
20	親子つどいの広場事業	○	
21	こども館運営事業(小学校就学前まで)		○
22	ファミリー・サポート・センター事業	○	○
23	産後家庭ホームヘルプサービス		○
24	すこやか応援隊事業		○
25	子育てサークル育成事業		○
26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業		○
27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業		○
28	保育園での子育て支援(地域交流)		○
29	幼稚園での子育て支援(園庭開放)		○
30	中高年ボランティア事業(保育園)		○
31	マイ保育園登録制度事業		○
32	青空こども広場事業		○
33	子ども家庭支援センター事業	○	○
34	子育てガイドブック		
35	子育て応援サイト事業		
36	利用者支援事業	○	
37	児童手当	○	
38	子ども医療費助成	○	○
39	地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援補助金(旧幼稚園類似施設園児補助金)	○	○
40	保護児童生徒援助費	○	○
41	特別支援教育就学奨励費	○	
42	子育てのための施設等利用給付	○	
43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	○	
44	利用者支援事業(母子保健型)	○	○
45	妊婦・乳幼児健康診査事業	○	
46	母子訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)	○	○
47	保健推進員活動事業		○
48	プレ親学級		○
49	4か月赤ちゃん講座		○
50	離乳食教室(1回食・2回食)		○
51	妊婦栄養教育		○
52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン		○

《 表の見方 》

- ・「国県補助事業」: 国の補助金、または、県の補助金を受けて事業を実施している
- ・「市単独事業」 : 上記以外

事業No.	事業名	国県補助事業	市単独事業
53	予防接種事業		○
54	産後ケア事業	○	
55	不妊治療助成事業		○
56	急病診療所運営事業	○	○
57	あんしんホットダイヤル		○
58	2次救急医療運営事業		
59	2.5次救急医療運営事業		
60	要保護児童への支援事業(要保護児童対策地域協議会)		
61	養育支援訪問事業	○	○
62	児童扶養手当(母子家庭)	○	
63	児童扶養手当(父子家庭)	○	
64	ひとり親家庭等医療費助成事業	○	
65	遺児手当支給事業		○
66	ひとり親相談事業		
67	母子の緊急一時保護事業	○	
68	ひとり親家庭自立支援事業	○	
69	こども発達相談室事業		
70	発達障がい理解と支援のための研修		○
71	発達障害児保育(保育園)		
72	幼児教育相談		○
73	雇用促進奨励金(母子家庭の母等)		○
74	いちかわ子育て応援企業認定事業		○
75	家族の週間事業		○